

医療機関名	愛媛大学医学部附属病院
施設基本情報	
所在地	東温市志津川454
病床数	644床(一般588床[含ICU:22床、PHCU:16床]、臨床研究支援センター:16床、精神:40床)
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
データ収集期間	2021.01.01～2021.12.31(2021年診断症例)
平均在院日数	12.9日
入院患者のべ数	175,051人
外来患者のべ数	306,391人
院内がん登録件数	2,346件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分 80を除く)	肺:288件 前立腺:174件 子宮頸部:157件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者5名、中級者2名(2022年1月現在)
診療科	内科、血液内科、感染症内科、消化器内科、膠原病・リウマチ内科、循環器内科、呼吸器内科、腎臓内科、高血圧内科、内分泌内科、代謝内科、糖尿病内科、アレルギー内科、臨床薬理内科、脳神経内科、精神科、総合診療科、小児科、消化器外科、消化器腫瘍外科、内視鏡外科、食道・胃・大腸外科、肝胆脾・移植外科、麻酔科、乳腺・内分泌外科、小児外科、心臓血管外科、呼吸器外科、外科、脳神経外科、整形外科、産婦人科、皮膚科、形成外科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、歯科口腔外科、放射線診断科、放射線治療科、矯正歯科、病理診断科、リハビリテーション科、臨床検査科、救急科 【全45科】(2022年1月現在)
<p style="text-align: right;">担当医療圏： 松山圏域 八幡浜・大洲圏域</p>  <p>愛媛大学医学部附属病院 担当医療圏における患者住所の割合： <b>53.5%</b></p> <p>県内担当医療圏外の割合： <b>45.4%</b></p> <p>県外患者住所の割合： <b>1.1%</b></p>	

愛媛大学医学部附属病院（愛大病院）は、1976年10月に開院し、基本理念である「患者から学び、患者に還元する病院」のもと、現在、24の診療科、47の中央診療施設、644の病床数、500名を超える医師、約700名の看護師、その他の職種を含め総勢2,000名を超える職員が、日々地域医療ならびに高度先進医療に取り組んでおります。

愛大病院は、県内唯一の大学病院であると共に特定機能病院でもあり、高度な医療の提供や医療技術の開発、様々な医療研修を行う役割を担っています。

当院は「愛媛県地域がん診療連携拠点病院」、「がんゲノム医療連携病院」に指定され、希少がんや小児がん・AYA世代（若年者）がんの患者さんに加え、高齢者および糖尿病や脳・心疾患など多くの併存疾患を抱えた患者さんを受け入れ、複数の診療科や多職種が連携したチーム医療を行っています。

来院経路として、地域の「かかりつけ医」や他施設から紹介される患者さんが多く、愛媛県全体・全国値と比べても高い紹介率を示しています。また、他施設で診断後に当院で治療開始となる患者さんの割合も、愛媛県全体（18.4%）・全国値（18.2%）と比べても高く（30.8%）、特定機能病院としての特徴が現れています。

県内での新型コロナウィルス感染拡大を受け、当院でも県内の重症患者さんの受け入れや対応を積極的に行ってまいりました。それに伴い、外来・入院とも診療体制に制限がかかる中でがん診療にも少なからず影響が及んでいます。しかし、がん患者さんやご家族に質の高いがん治療を提供すると共に、がんに伴う体や心の痛みに寄り添い、患者さんの立場に立てる「医療人を育成」し、更に地域社会に貢献できるよう一丸となって努力してまいります。

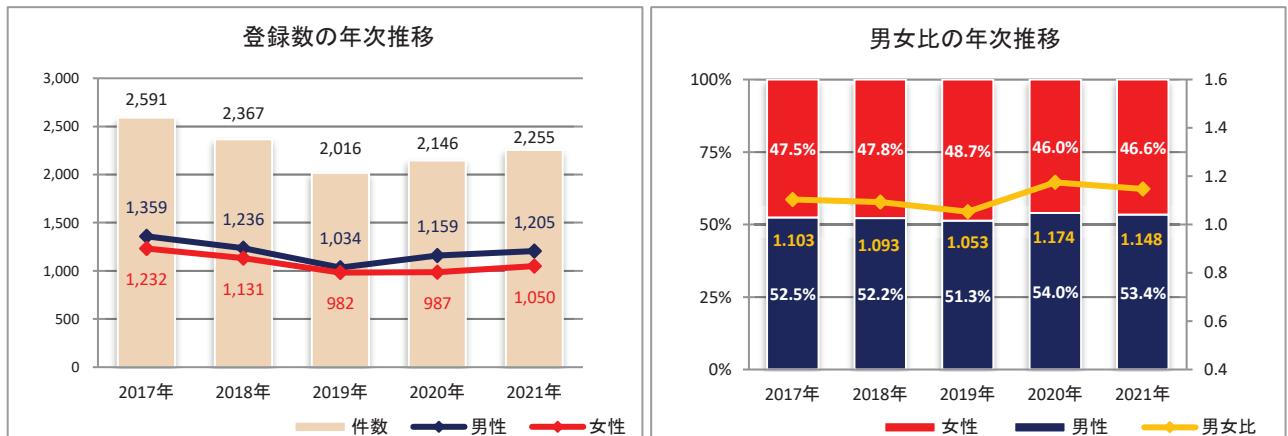
愛媛大学医学部医学科臨床腫瘍学講座  
教授 薬師神 芳洋

# 1. 年次推移と部位別登録数

## 1-1. 登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)								
全体	2,664		2,818		2,404		2,234		2,346	
男性	1,409	(52.9%)	1,484	(52.7%)	1,237	(51.5%)	1,217	(54.5%)	1,261	(53.8%)
女性	1,255	(47.1%)	1,334	(47.3%)	1,167	(48.5%)	1,017	(45.5%)	1,085	(46.2%)
全体	2,591		2,367		2,016		2,146		2,255	
男性	1,359	(52.5%)	1,236	(52.2%)	1,034	(51.3%)	1,159	(54.0%)	1,205	(53.4%)
女性	1,232	(47.5%)	1,131	(47.8%)	982	(48.7%)	987	(46.0%)	1,050	(46.6%)
男女比	1.103		1.093		1.053		1.174		1.148	

\*男女比は女性を1としたときの男性の比率



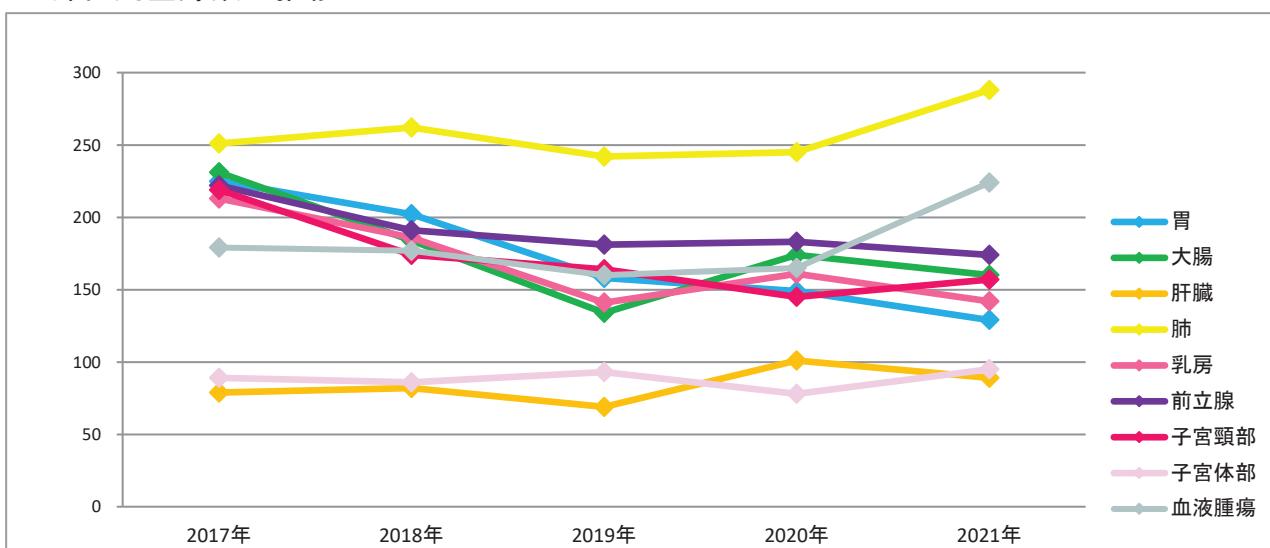
## 1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔・咽頭	113	(4.4%)	98	(4.1%)	83	(4.1%)	106	(4.9%)	85	(3.8%)
食道	30	(1.2%)	53	(2.2%)	31	(1.5%)	41	(1.9%)	61	(2.7%)
胃	225	(8.7%)	202	(8.5%)	158	(7.8%)	149	(6.9%)	129	(5.7%)
結腸	152	(5.9%)	121	(5.1%)	84	(4.2%)	125	(5.8%)	102	(4.5%)
直腸	79	(3.0%)	63	(2.7%)	50	(2.5%)	49	(2.3%)	58	(2.6%)
肝臓	79	(3.0%)	82	(3.5%)	69	(3.4%)	101	(4.7%)	89	(3.9%)
胆嚢・胆管	30	(1.2%)	22	(0.9%)	33	(1.6%)	26	(1.2%)	24	(1.1%)
膵臓	50	(1.9%)	65	(2.7%)	47	(2.3%)	45	(2.1%)	57	(2.5%)
喉頭	25	(1.0%)	14	(0.6%)	19	(0.9%)	19	(0.9%)	17	(0.8%)
肺	251	(9.7%)	262	(11.1%)	242	(12.0%)	245	(11.4%)	288	(12.8%)
骨・軟部	23	(0.9%)	16	(0.7%)	15	(0.7%)	25	(1.2%)	26	(1.2%)
皮膚(黒色腫を含む)	77	(3.0%)	85	(3.6%)	67	(3.3%)	67	(3.1%)	76	(3.4%)
乳房	213	(8.2%)	186	(7.9%)	141	(7.0%)	161	(7.5%)	142	(6.3%)
子宮頸部	219	(8.5%)	174	(7.4%)	164	(8.1%)	145	(6.8%)	157	(7.0%)
子宮体部	89	(3.4%)	86	(3.6%)	93	(4.6%)	78	(3.6%)	95	(4.2%)
子宮	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	64	(2.5%)	37	(1.6%)	45	(2.2%)	63	(2.9%)	49	(2.2%)
前立腺	222	(8.6%)	191	(8.1%)	181	(9.0%)	183	(8.5%)	174	(7.7%)
膀胱	89	(3.4%)	72	(3.0%)	60	(3.0%)	53	(2.5%)	54	(2.4%)
腎・他の尿路	92	(3.6%)	57	(2.4%)	56	(2.8%)	66	(3.1%)	61	(2.7%)
脳・中枢神経系	162	(6.3%)	163	(6.9%)	116	(5.8%)	114	(5.3%)	153	(6.8%)
甲状腺	66	(2.5%)	52	(2.2%)	44	(2.2%)	46	(2.1%)	53	(2.4%)
悪性リンパ腫	97	(3.7%)	90	(3.8%)	94	(4.7%)	89	(4.1%)	107	(4.7%)
多発性骨髄腫	19	(0.7%)	22	(0.9%)	15	(0.7%)	19	(0.9%)	21	(0.9%)
白血病	33	(1.3%)	26	(1.1%)	26	(1.3%)	28	(1.3%)	53	(2.4%)
他の造血器腫瘍	30	(1.2%)	39	(1.6%)	25	(1.2%)	29	(1.4%)	43	(1.9%)
その他	62	(2.4%)	88	(3.7%)	58	(2.9%)	74	(3.4%)	81	(3.6%)
合計	2,591		2,367		2,016		2,146		2,255	

\*説明ポイント① 登録件数は前年より増加している。

\*説明ポイント② 当院は、肺・子宮の登録件数が多い。

### 1-3. 部位別登録数の推移

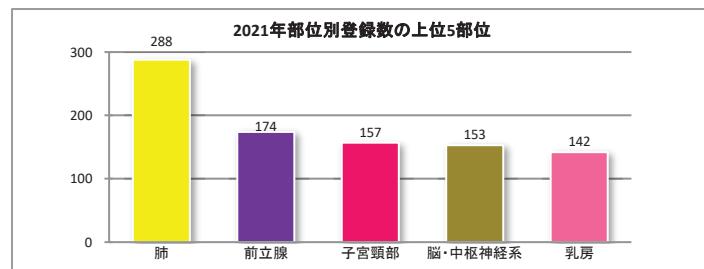


### 1-4. 登録数の部位別の割合



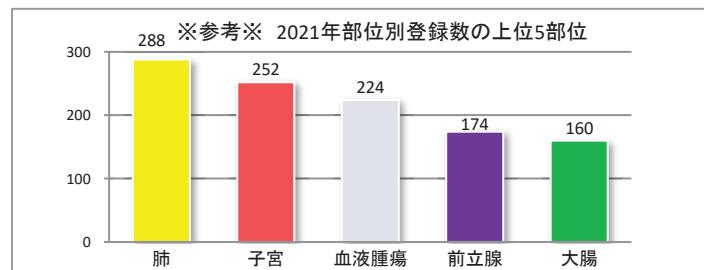
### 1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2020年		2021年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	245	肺	288
2	前立腺	183	前立腺	174
3	乳房	161	子宮頸部	157
4	胃	149	脳・中枢神経系	153
5	子宮頸部	145	乳房	142



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2020年		2021年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	245	肺	288
2	子宮	223	子宮	252
3	前立腺	183	血液腫瘍	224
4	大腸	174	前立腺	174
5	血液腫瘍	165	大腸	160

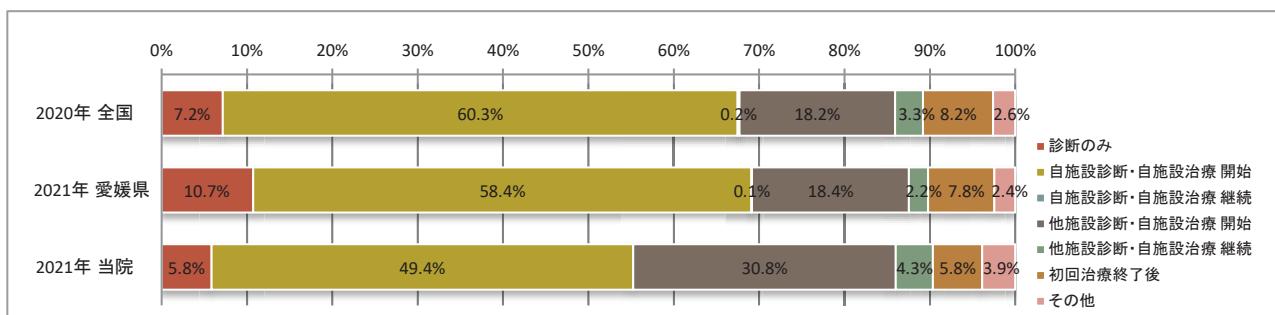


## 2. 症例区分

### 2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

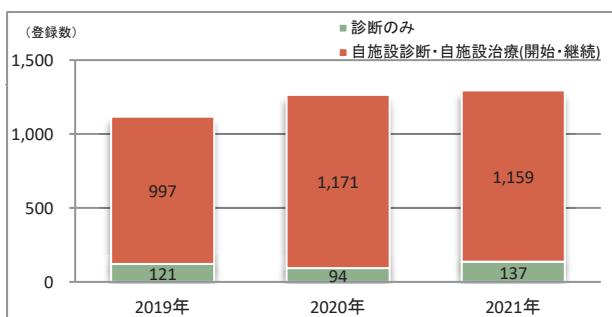
診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	121	(5.0%)	94	(4.2%)	137	(5.8%)
自施設診断・自施設治療 開始	994	(41.3%)	1,167	(52.2%)	1,159	(49.4%)
自施設診断・自施設治療 繼続	(1~3)	--	(4~6)	--	0	--
他施設診断・自施設治療 開始	773	(32.2%)	674	(30.2%)	722	(30.8%)
他施設診断・自施設治療 繼続	62	(2.6%)	73	(3.3%)	102	(4.3%)
初回治療終了後	63	(2.6%)	134	(6.0%)	135	(5.8%)
その他	388	(16.1%)	88	(3.9%)	91	(3.9%)

### 2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較(症例区分80を含む)



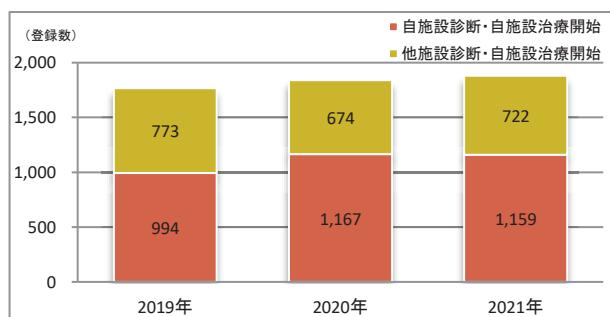
### 2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



### 2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



### 2-5. 2021年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

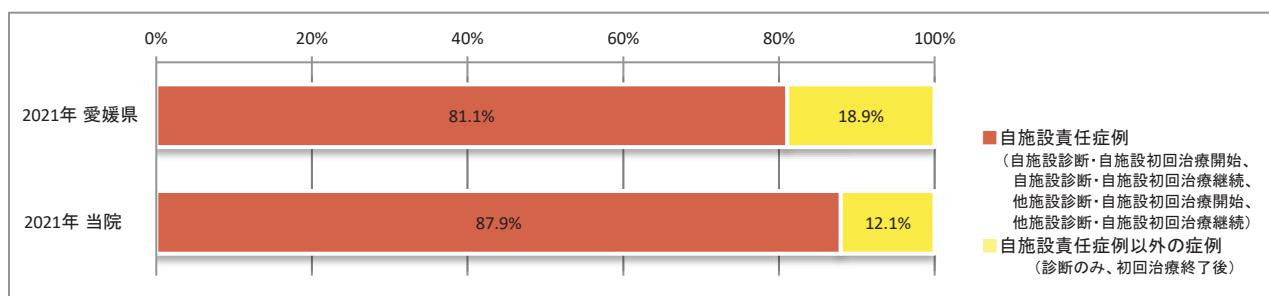
診断施設	自施設診断		他施設診断	
	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでにに行われていた症例)	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでにに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ>	137	<その他>	77
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始>	1,159	<他施設診断・自施設治療開始>	722
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続>	0	<他施設診断・自施設治療継続>	102
初回治療終了後	<初回治療終了後>	0	<初回治療終了後、その他>	148
その他	<その他>	0	<その他>	(1~3)

※表中の&lt;&gt;は診断施設・治療施設から選択される症例区分

\*説明ポイント③ 「他施設診断・自施設治療開始」の割合が高い。

\*説明ポイント④ 当院で診断後、治療については他施設へ紹介する症例が増えている。

## 2-6. 自施設責任症例の割合の比較



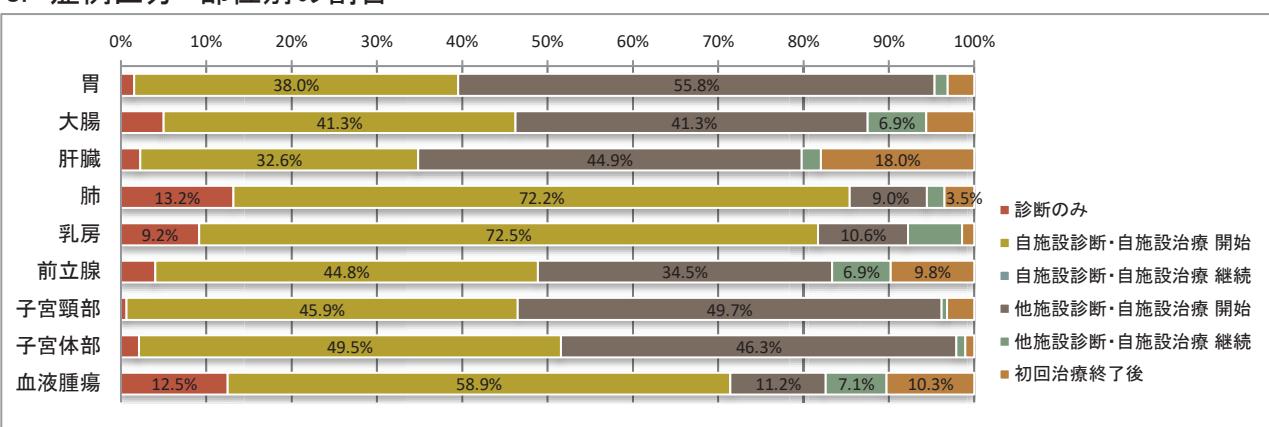
## 2-7. 症例区分 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(1~3) --	(7~9) --	(1~3) --	38 (13.2%)	13 (9.2%)
自施設診断・自施設治療 開始	49 (38.0%)	66 (41.3%)	29 (32.6%)	208 (72.2%)	103 (72.5%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	72 (55.8%)	66 (41.3%)	40 (44.9%)	26 (9.0%)	15 (10.6%)
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3) --	11 (6.9%)	(1~3) --	(4~6) --	(7~9) --
初回治療終了後	(4~6) --	(7~9) --	16 (18.0%)	10 (3.5%)	(1~3) --

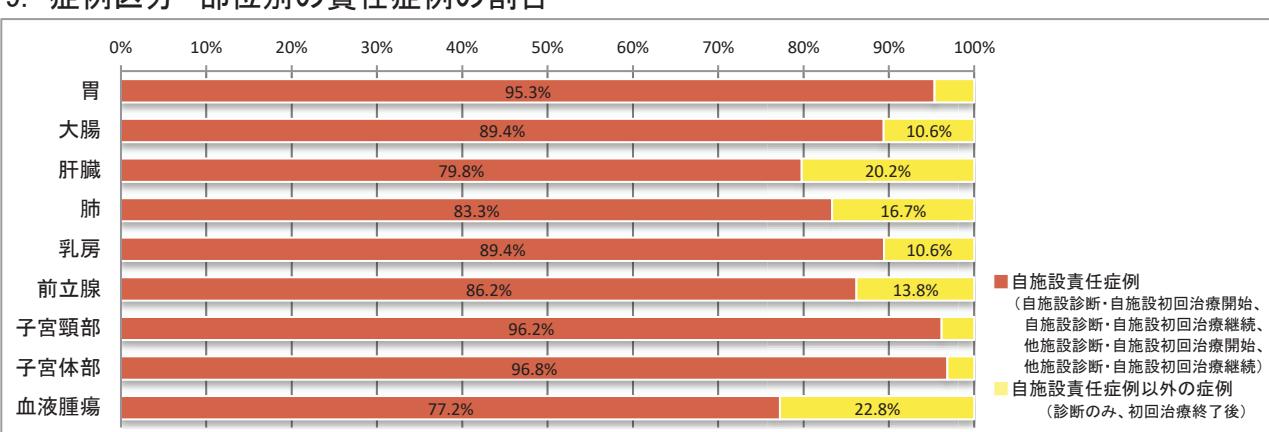
  

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ	(7~9) --	(1~3) --	(1~3) --	28 (12.5%)
自施設診断・自施設治療 開始	78 (44.8%)	72 (45.9%)	47 (49.5%)	132 (58.9%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	60 (34.5%)	78 (49.7%)	44 (46.3%)	25 (11.2%)
他施設診断・自施設治療 継続	12 (6.9%)	(1~3) --	(1~3) --	16 (7.1%)
初回治療終了後	17 (9.8%)	(4~6) --	(1~3) --	23 (10.3%)

## 2-8. 症例区分 部位別の割合



## 2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



### 3. 診断時住所別

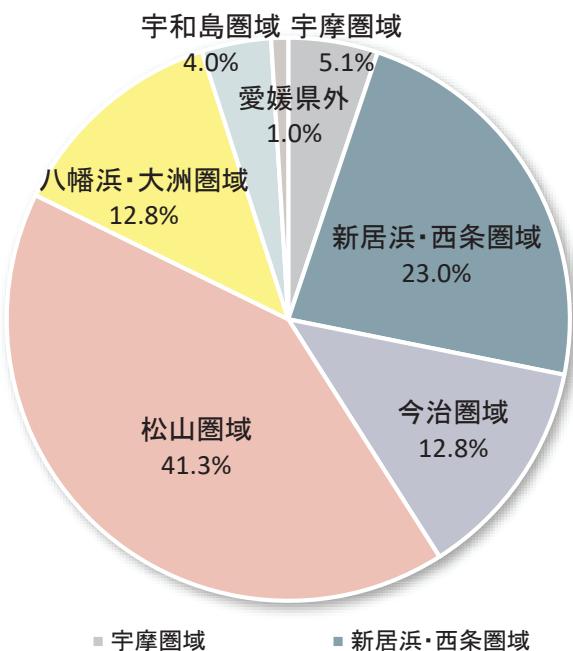
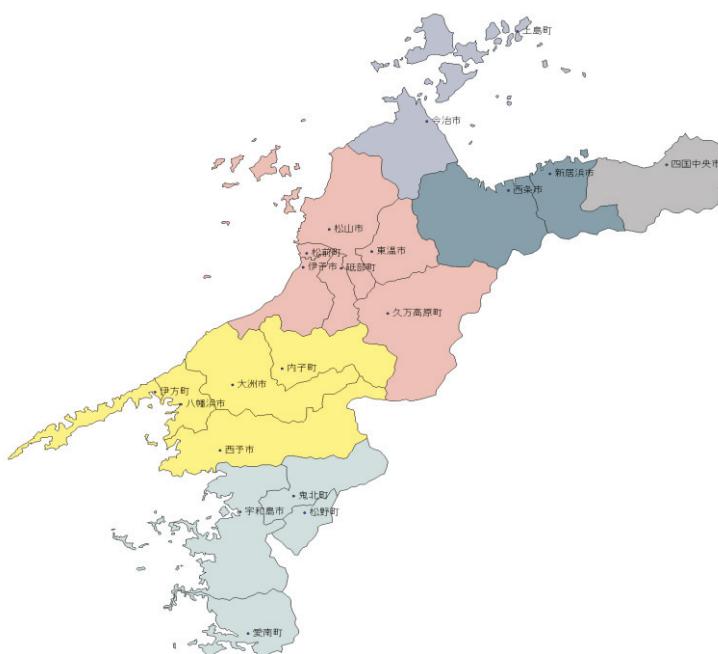
#### 3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数
					件数
宇摩圏域	116	(5.1%)	四国中央市		116
新居浜・西条圏域	519	(23.0%)	新居浜市 西条市		187 332
今治圏域	289	(12.8%)	今治市 越智郡	(上島町)	288 (1~3)
松山圏域	931	(41.3%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	643 45 166 14 63
八幡浜・大洲圏域	288	(12.8%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	65 109 56 32 26
宇和島圏域	90	(4.0%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	61 14 15
愛媛県外	22	(1.0%)	高知県 香川県 徳島県 その他		(7~9) (1~3) (1~3) (7~9)
				合計(全登録数)	2,255

担当医療圏

全登録数に占める担当  
医療圏の登録数割合  
(担当医療圏登録数/全登録数)

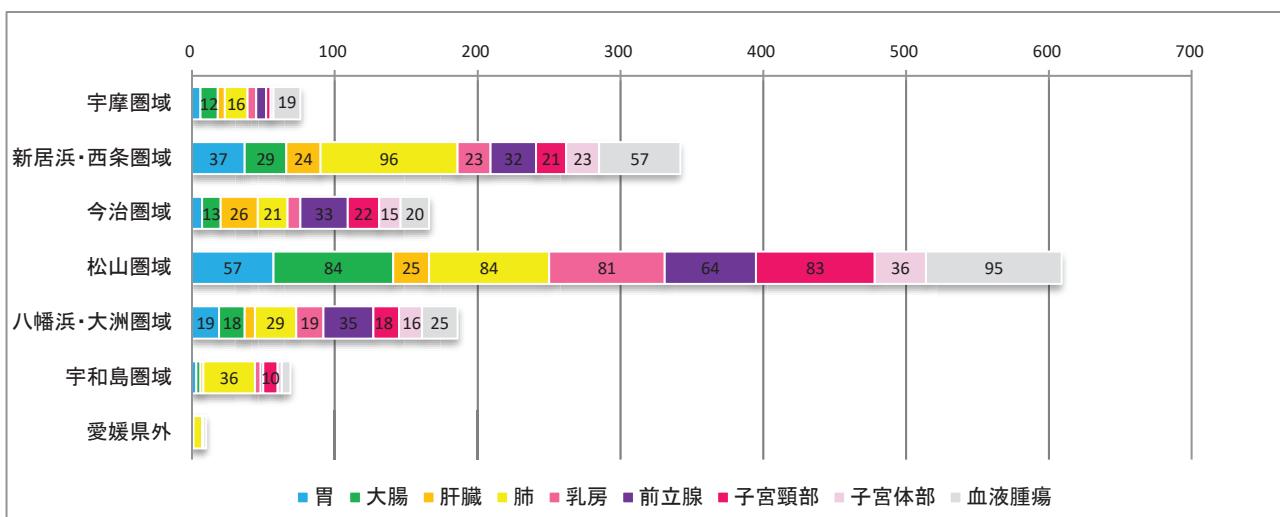
54.1%



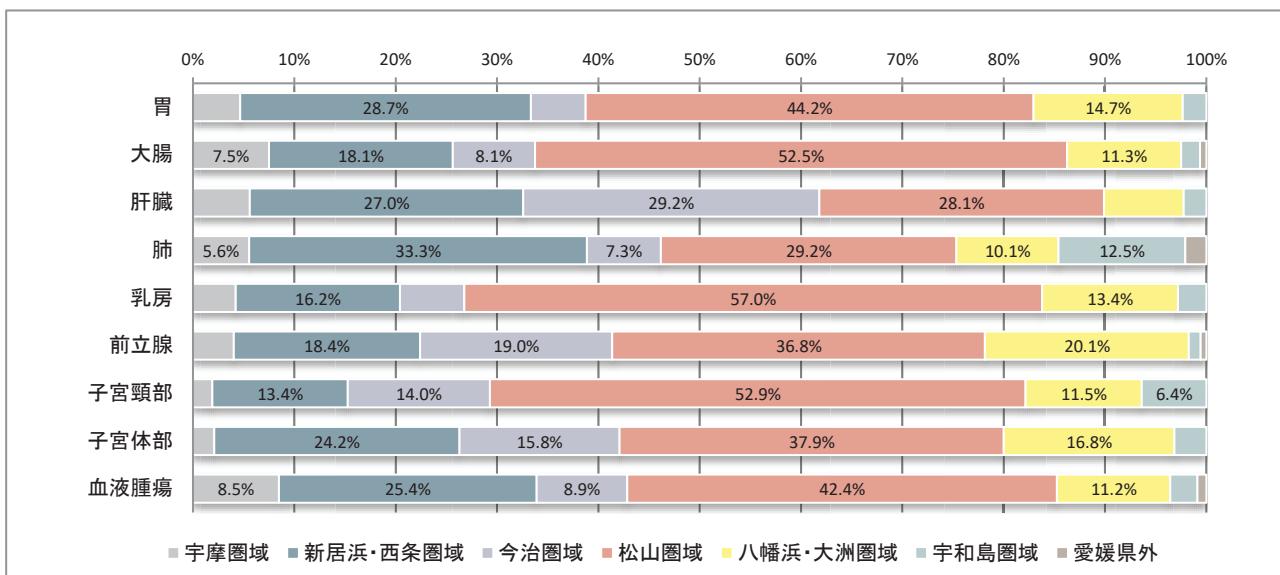
\*説明ポイント⑤ 担当医療圏と隣接する医療圏からの受診が多い。

## 3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数								
宇摩圏域	(4~6)	12	(4~6)	16	(4~6)	(7~9)	(1~3)	(1~3)	19
新居浜・西条圏域	37	29	24	96	23	32	21	23	57
今治圏域	(7~9)	13	26	21	(7~9)	33	22	15	20
松山圏域	57	84	25	84	81	64	83	36	95
八幡浜・大洲圏域	19	18	(7~9)	29	19	35	18	16	25
宇和島圏域	(1~3)	(1~3)	(1~3)	36	(4~6)	(1~3)	10	(1~3)	(4~6)
愛媛県外	0	(1~3)	0	(4~6)	0	(1~3)	0	0	(1~3)
部位別合計	129	160	89	288	142	174	157	95	224
部位別の登録数に占める担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	58.9%	63.8%	36.0%	39.2%	70.4%	56.9%	64.3%	54.7%	53.6%



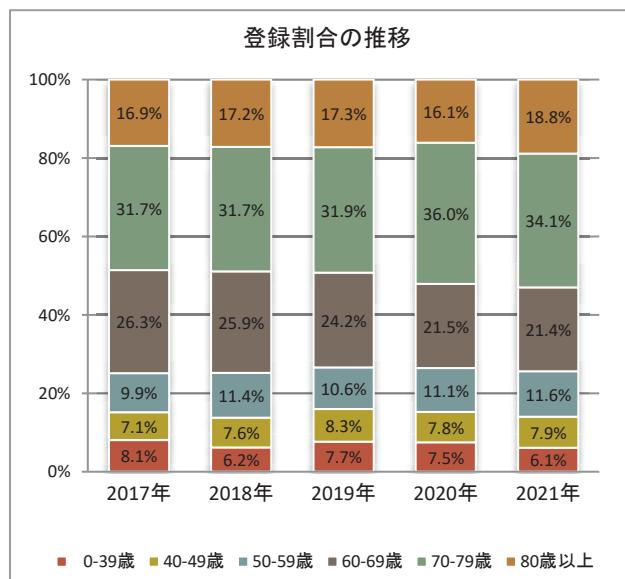
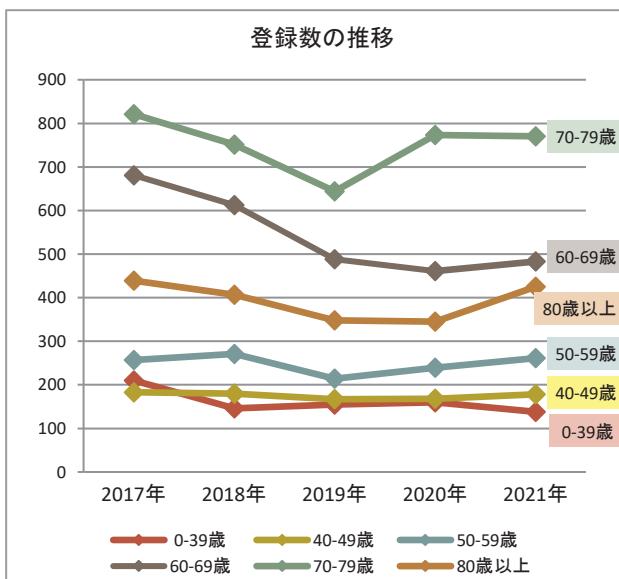
## 3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



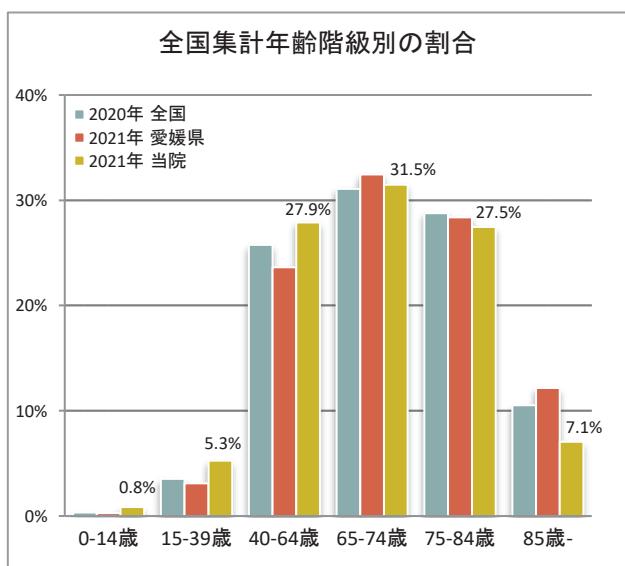
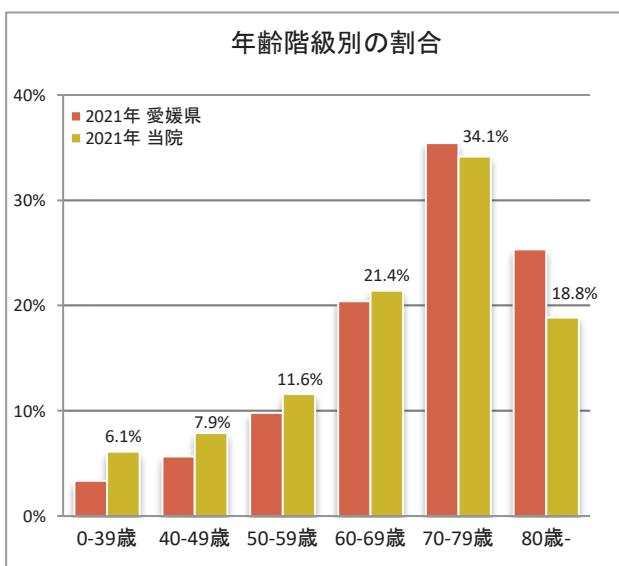
## 4. 年齢の割合

### 4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
0-39歳	210	(8.1%)	146	(6.2%)	155	(7.7%)	160	(7.5%)	138	(6.1%)
40-49歳	183	(7.1%)	180	(7.6%)	167	(8.3%)	168	(7.8%)	178	(7.9%)
50-59歳	257	(9.9%)	271	(11.4%)	214	(10.6%)	239	(11.1%)	261	(11.6%)
60-69歳	681	(26.3%)	612	(25.9%)	488	(24.2%)	461	(21.5%)	483	(21.4%)
70-79歳	821	(31.7%)	751	(31.7%)	644	(31.9%)	773	(36.0%)	770	(34.1%)
80歳-	439	(16.9%)	407	(17.2%)	348	(17.3%)	345	(16.1%)	425	(18.8%)



### 4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較

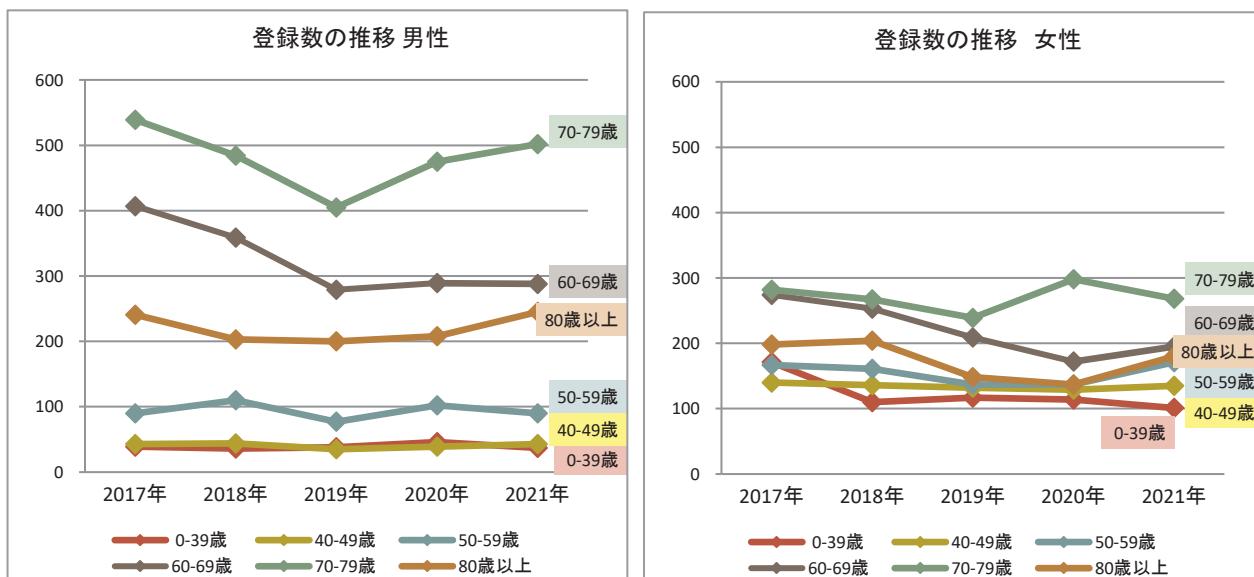


\*説明ポイント⑥ 年齢階級別登録数は、男女とも「80歳以上」が増加。

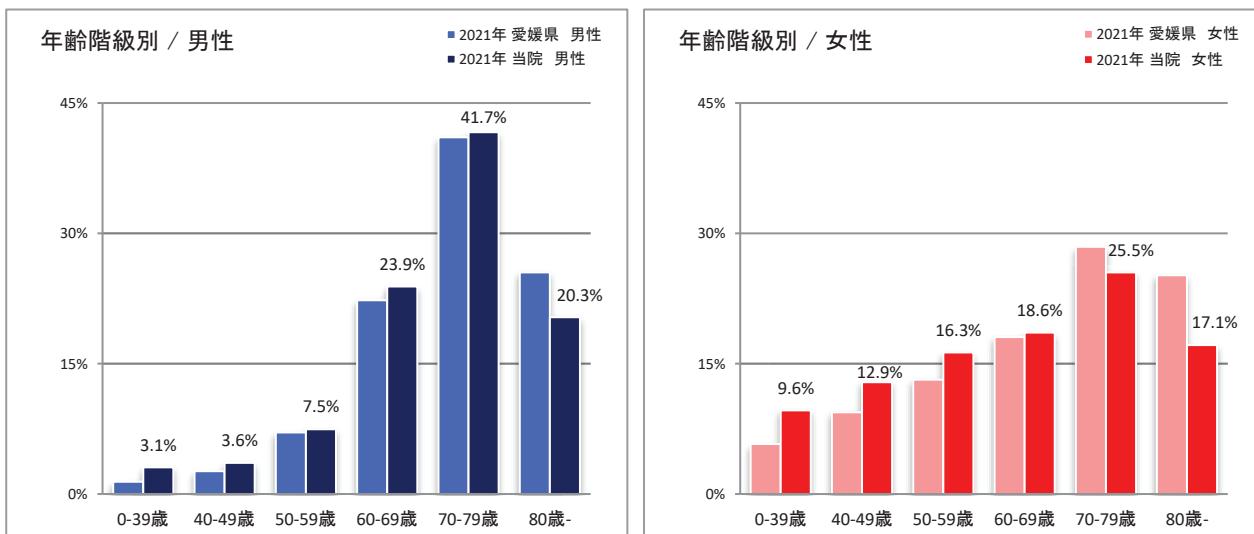
\*説明ポイント⑦ 愛媛県全体・全国値との比較では、若年層の割合が高い。

## 4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2017年		2018年		2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)								
男性										
0-39歳	39	(2.9%)	36	(2.9%)	38	(3.7%)	46	(4.0%)	37	(3.1%)
40-49歳	43	(3.2%)	44	(3.6%)	35	(3.4%)	39	(3.4%)	43	(3.6%)
50-59歳	90	(6.6%)	110	(8.9%)	77	(7.4%)	102	(8.8%)	90	(7.5%)
60-69歳	407	(29.9%)	359	(29.0%)	279	(27.0%)	289	(24.9%)	288	(23.9%)
70-79歳	539	(39.7%)	484	(39.2%)	405	(39.2%)	475	(41.0%)	502	(41.7%)
80歳-	241	(17.7%)	203	(16.4%)	200	(19.3%)	208	(17.9%)	245	(20.3%)
女性										
0-39歳	171	(13.9%)	110	(9.7%)	117	(11.9%)	114	(11.6%)	101	(9.6%)
40-49歳	140	(11.4%)	136	(12.0%)	132	(13.4%)	129	(13.1%)	135	(12.9%)
50-59歳	167	(13.6%)	161	(14.2%)	137	(14.0%)	137	(13.9%)	171	(16.3%)
60-69歳	274	(22.2%)	253	(22.4%)	209	(21.3%)	172	(17.4%)	195	(18.6%)
70-79歳	282	(22.9%)	267	(23.6%)	239	(24.3%)	298	(30.2%)	268	(25.5%)
80歳-	198	(16.1%)	204	(18.0%)	148	(15.1%)	137	(13.9%)	180	(17.1%)



## 4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

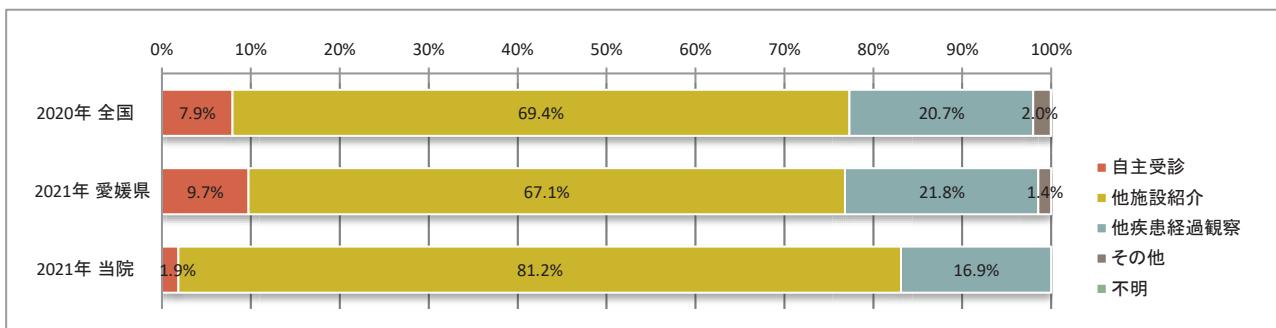


## 5. 来院経路

### 5-1. 来院経路

診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	22	(1.1%)	39	(1.8%)	42	(1.9%)
他施設紹介	1,632	(81.0%)	1,709	(79.6%)	1,832	(81.2%)
他疾患経過観察	360	(17.9%)	397	(18.5%)	381	(16.9%)
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--

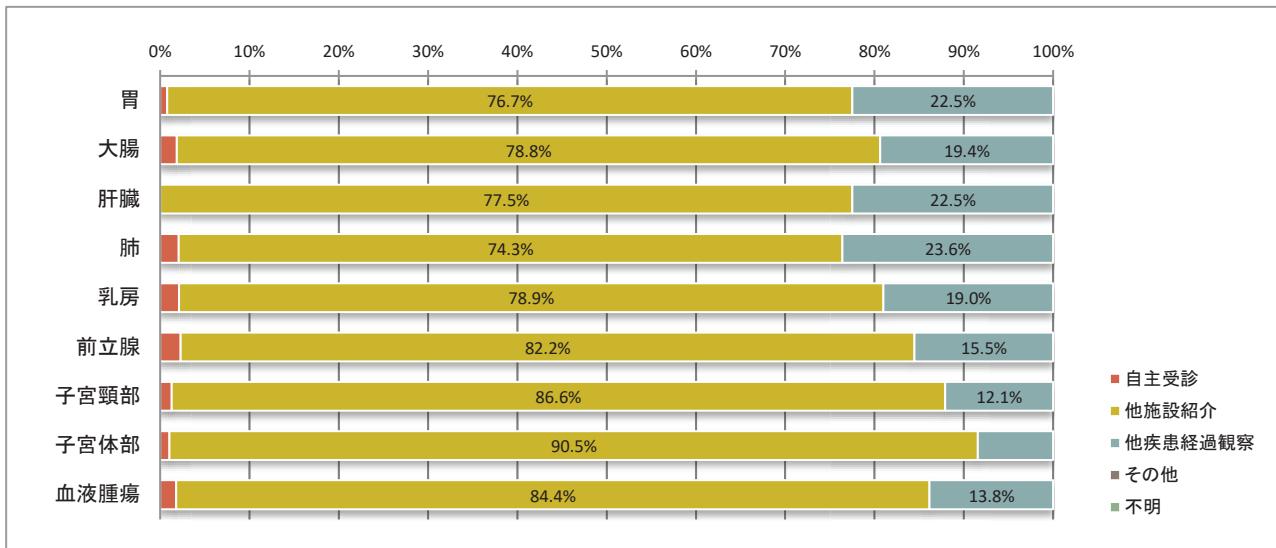
### 5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



### 5-3. 来院経路 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	(1~3) --	(1~3) --	0 --	(4~6) --	(1~3) --
他施設紹介	99 (76.7%)	126 (78.8%)	69 (77.5%)	214 (74.3%)	112 (78.9%)
他疾患経過観察	29 (22.5%)	31 (19.4%)	20 (22.5%)	68 (23.6%)	27 (19.0%)
その他	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	(4~6) --	(1~3) --	(1~3) --	(4~6) --
他施設紹介	143 (82.2%)	136 (86.6%)	86 (90.5%)	189 (84.4%)
他疾患経過観察	27 (15.5%)	19 (12.1%)	(7~9) --	31 (13.8%)
その他	0 --	0 --	0 --	0 --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --



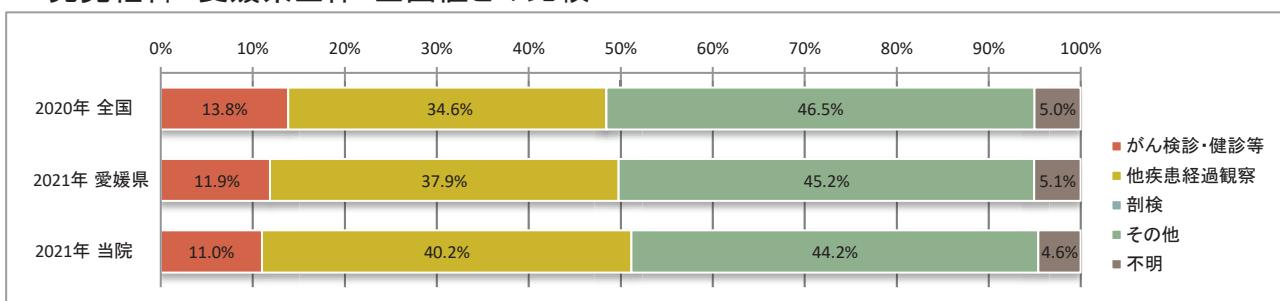
\*説明ポイント⑧ 「他施設紹介」の割合が高い。

## 6. 発見経緯

### 6-1. 発見経緯

診断年	2019年		2020年		2021年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断 ・人間ドック	204	(10.1%)	184	(8.6%)	248	(11.0%)
他疾患経過観察	1,065	(52.8%)	941	(43.8%)	906	(40.2%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	678	(33.6%)	919	(42.8%)	997	(44.2%)
不明	69	(3.4%)	102	(4.8%)	104	(4.6%)

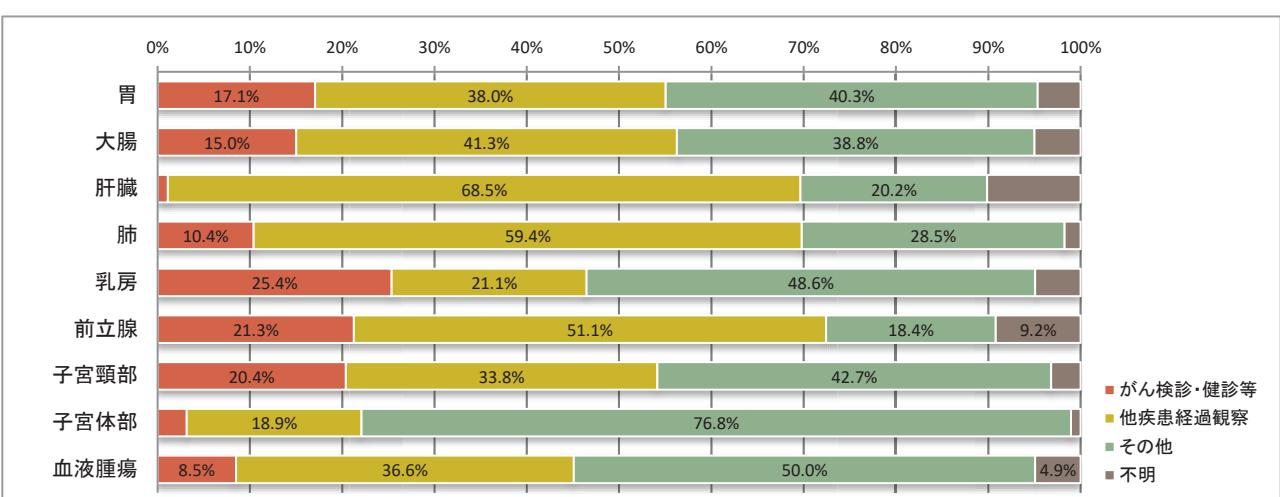
### 6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



### 6-3. 発見経緯 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診・健康診断・人間ドック	22 (17.1%)	24 (15.0%)	(1~3) --	30 (10.4%)	36 (25.4%)
他疾患経過観察	49 (38.0%)	66 (41.3%)	61 (68.5%)	171 (59.4%)	30 (21.1%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	52 (40.3%)	62 (38.8%)	18 (20.2%)	82 (28.5%)	69 (48.6%)
不明	(4~6) --	(7~9) --	(7~9) --	(4~6) --	(7~9) --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診・健康診断・人間ドック	37 (21.3%)	32 (20.4%)	(1~3) --	19 (8.5%)
他疾患経過観察	89 (51.1%)	53 (33.8%)	18 (18.9%)	82 (36.6%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	32 (18.4%)	67 (42.7%)	73 (76.8%)	112 (50.0%)
不明	16 (9.2%)	(4~6) --	(1~3) --	11 (4.9%)



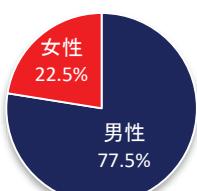
\*説明ポイント⑨ 「がん検診・健康診断・人間ドック」での発見の割合が高くなった。

\*説明ポイント⑩ 肝臓は「他疾患経過観察」、子宮体部は「その他」での発見の割合が高い。

## 7-1. 部位別: 胃

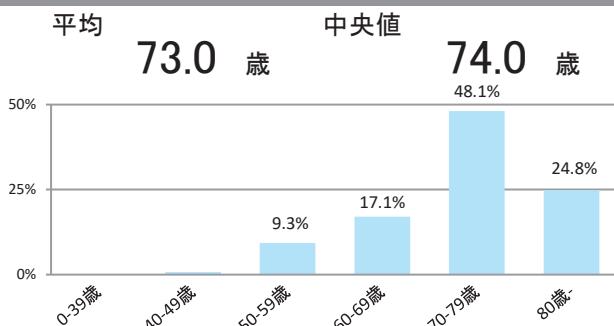
### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	129
男性	100
女性	29



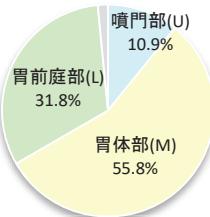
当院全登録数に占める胃がんの割合 5.7%

### 3. 年齢



### 5. 詳細部位別登録数

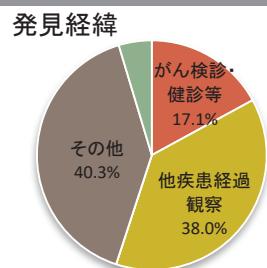
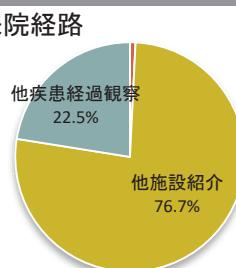
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	11	C16.5	胃小彎	(1~3)
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	72	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	40	C16.9	胃NOS	(1~3)
C16.4	幽門	(1~3)			



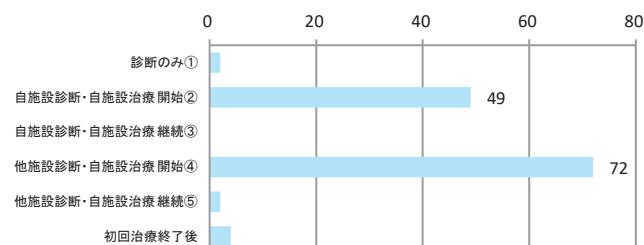
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



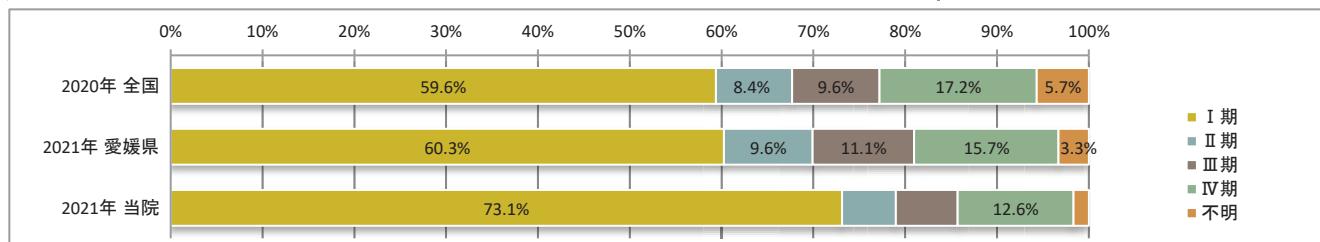
### 6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	123	95.3%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	51	39.5%

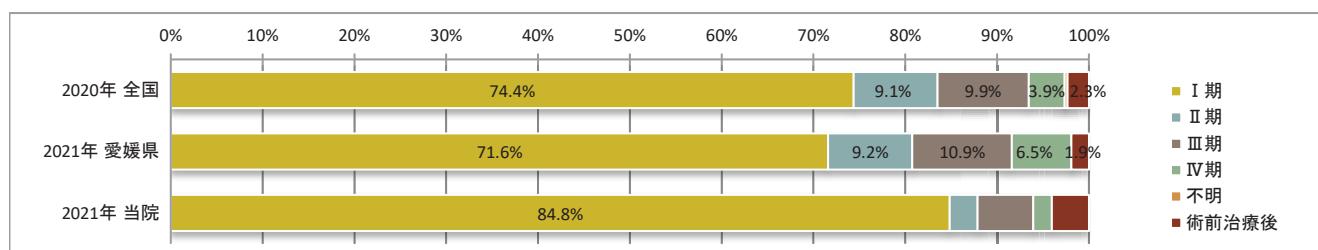
### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数	87	(7~9)	(7~9)	15	(1~3)	119
割合	73.1%	--	--	12.6%	--		



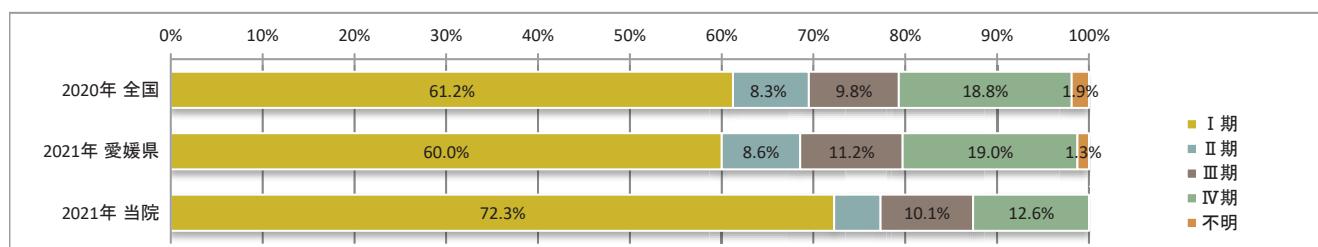
### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
	件数	84	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	(4~6)
割合	84.8%	--	--	--	--	--	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	0	0	0	0	0	
割合	--	--	--	--	--	--	
							合計 99



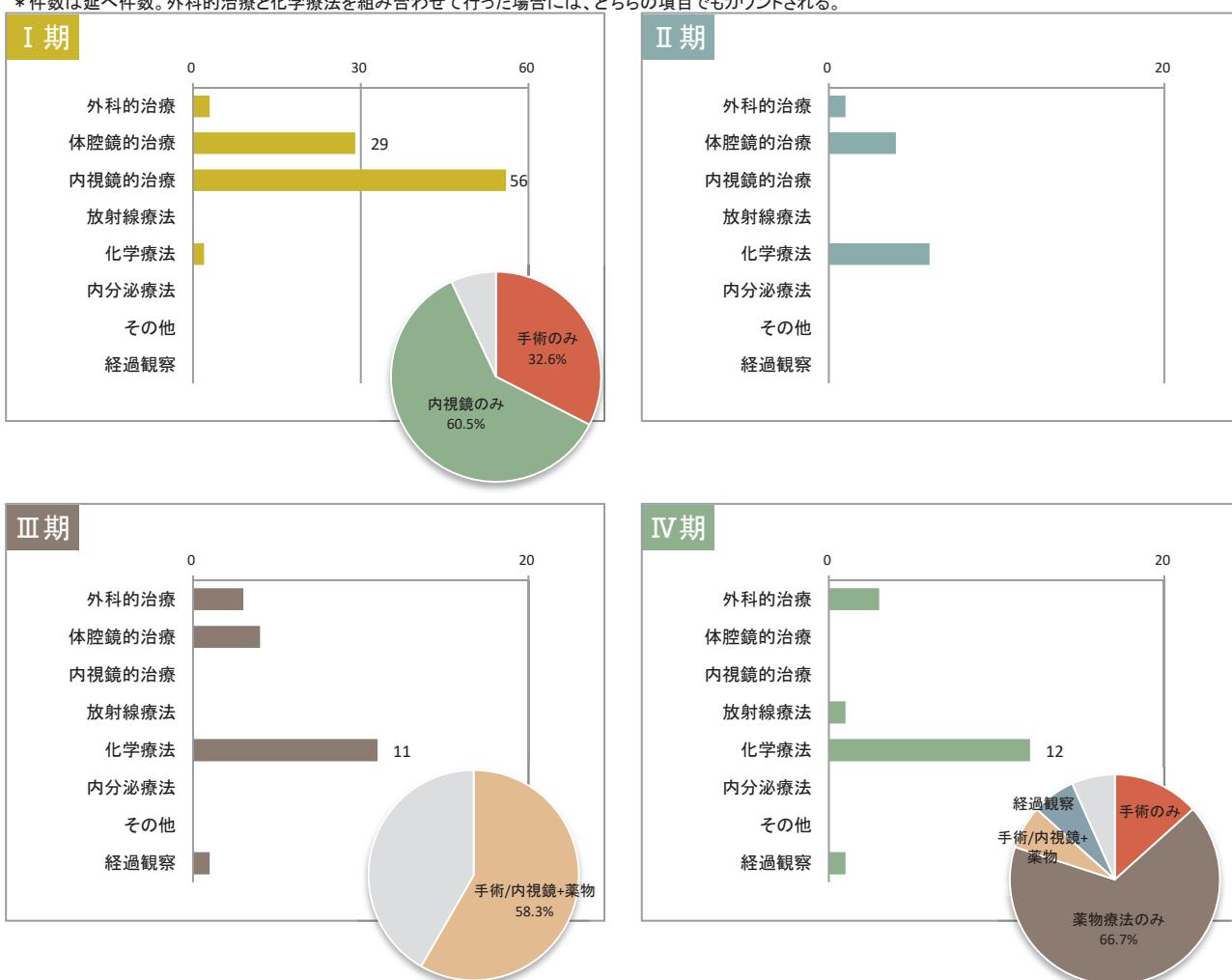
## 9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
		件数	(4~6)	12	15	0	119
		割合	72.3%	--	10.1%	12.6%	--



## 10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 7-2. 部位別:大腸

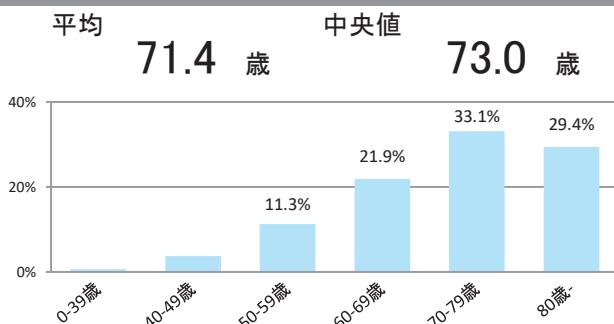
### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	160
男性	96
女性	64



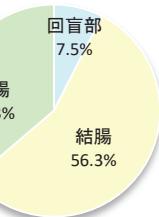
当院全登録数に占める大腸がんの割合 7.1%

### 3. 年齢

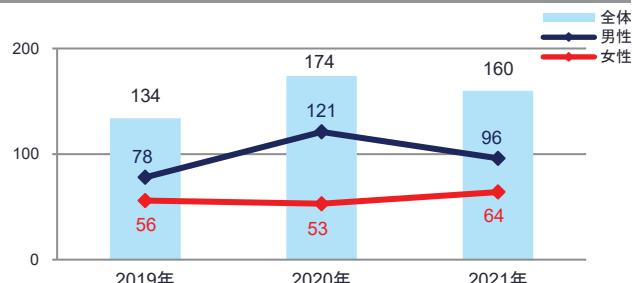


### 5. 詳細部位別登録数

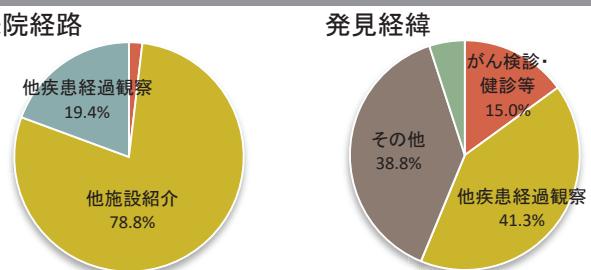
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	11	C19.9	直腸S状結腸	19
C18.1	虫垂	(1~3)	C20.9	直腸	39
C18.2	上行結腸	24			
C18.3	右結腸曲	(4~6)			
C18.4	横行結腸	12			
C18.5	左結腸曲	(1~3)			
C18.6	下行結腸	(4~6)			
C18.7	S状結腸	40			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	(1~3)			



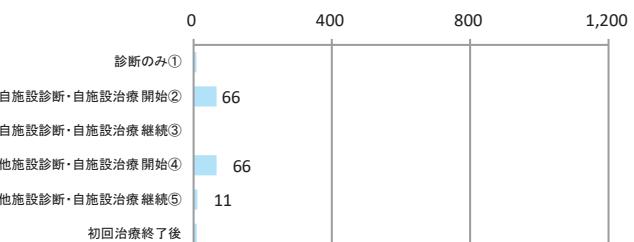
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



### 6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	143	89.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	74	46.3%

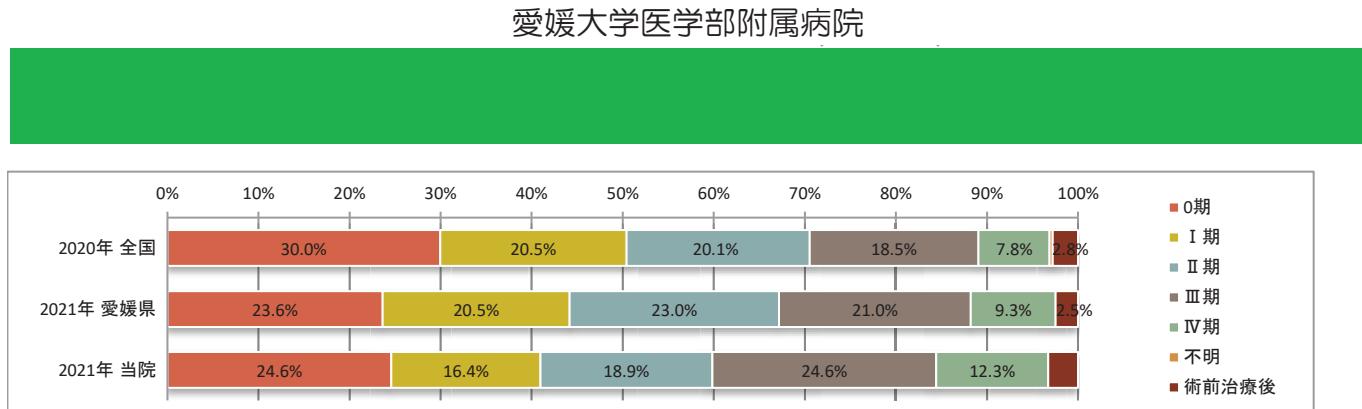
### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	20	30	19	22	23	20	134
割合	14.9%	22.4%	14.2%	16.4%	17.2%	14.9%	



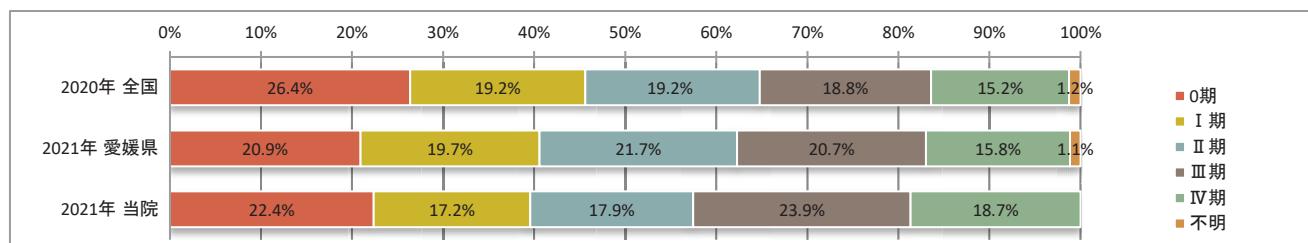
### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	30	20	20	29	14	0	(4~6)
割合	24.6%	16.4%	16.4%	23.8%	11.5%	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	
割合	--	--	--	--	--	--	
							合計
							122



## 9. UICC TNM 総合ステージ別登録 &lt;症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ&gt;

年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	30	23	24	32	25	0	134
割合	22.4%	17.2%	17.9%	23.9%	18.7%	--	



## 10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 &lt;症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ&gt;

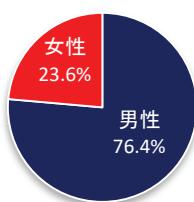
\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 7-3. 部位別: 肝臓

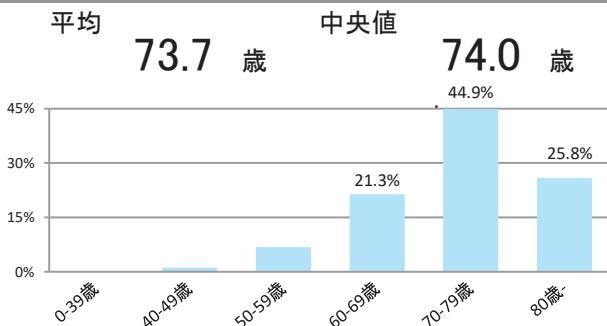
### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	89
男性	68
女性	21



当院全登録数に占める肝臓がんの割合 3.9%

### 3. 年齢



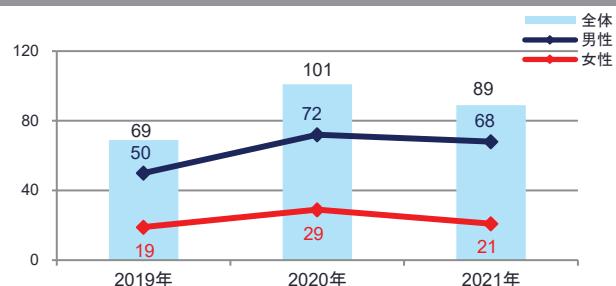
### 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	83
C221	肝内胆管	(4~6)

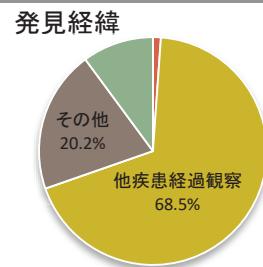
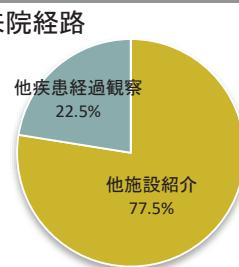
### 7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	83
C221	肝内胆管癌	(4~6)

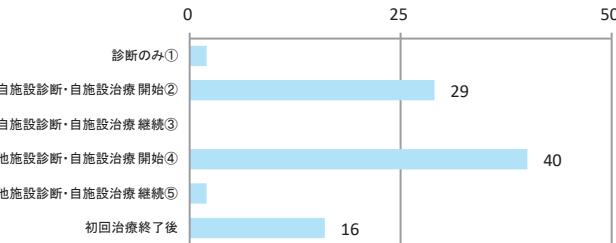
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



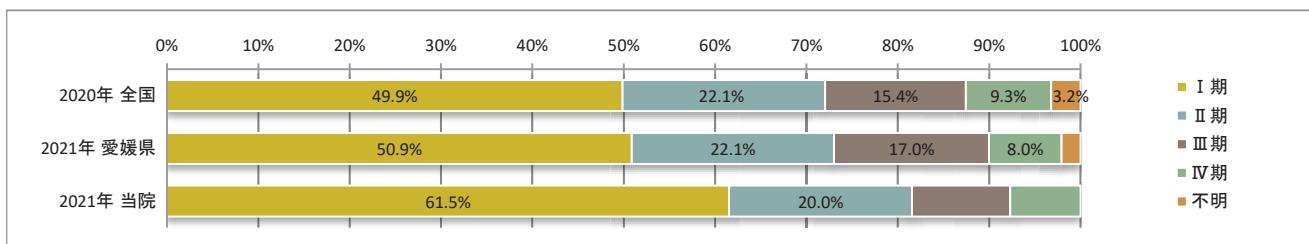
### 6. 症例区分



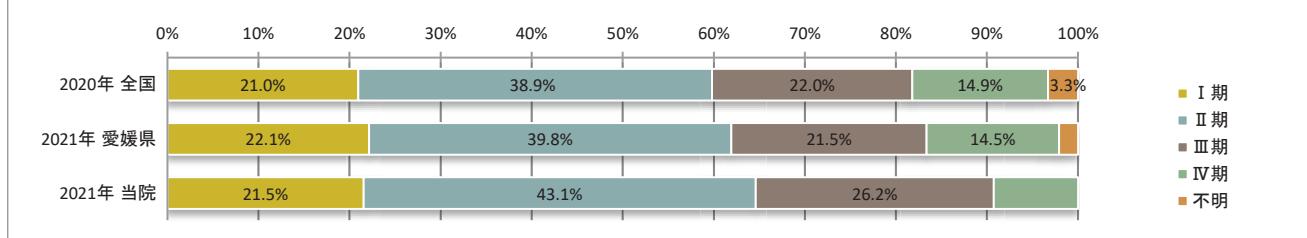
区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	71	79.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	31	34.8%

### 8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I 期				II 期				III 期				IV 期				不明		合計
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合									
件数		40		13		(7~9)		(4~6)		0		65								
割合		61.5%		20.0%		--		--		--										

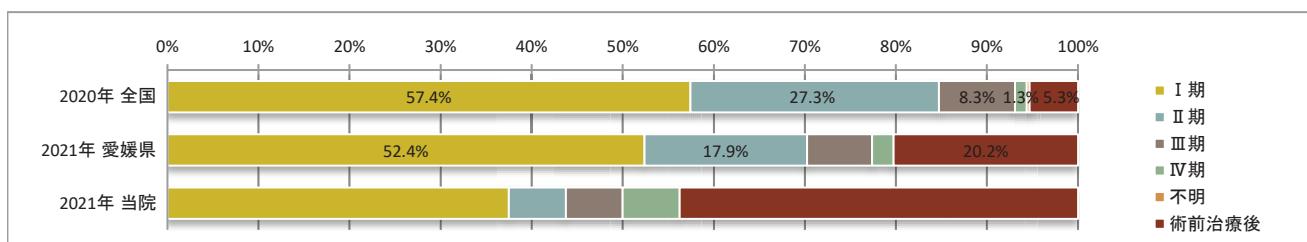


2021年	I 期	II 期				III 期				IV 期				不明		合計	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	
件数		14		28		17		(4~6)		0		65					
割合		21.5%		43.1%		26.2%		--		--							



#### 10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

年	術前治療後					合計
	I期	II期	III期	IV期	不明	
件数	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	(7~9)
割合	--	--	--	--	--	--
件数	0	0	0	0	0	16
割合	--	--	--	--	--	--



#### 11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

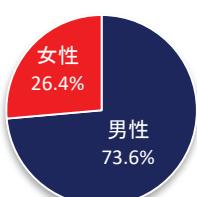
\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 7-4. 部位別: 肺

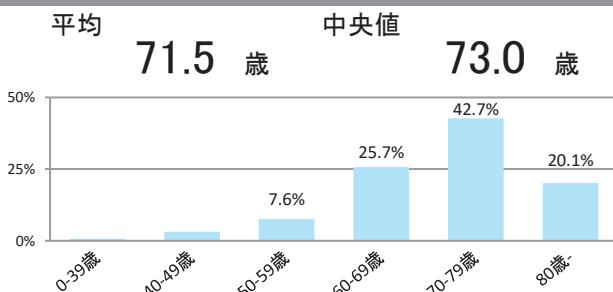
### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	288
男性	212
女性	76



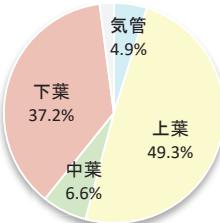
当院全登録数に占める肺がんの割合 12.8%

### 3. 年齢



### 5. 詳細部位別登録数

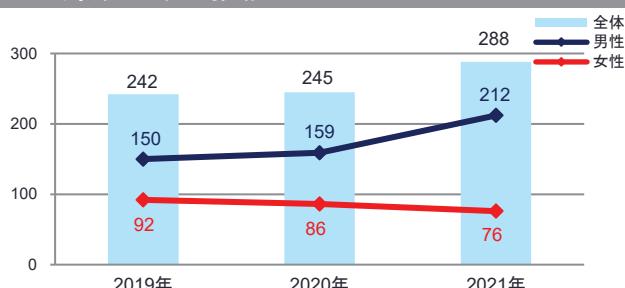
局在コード	部位名	登録数
C339	気管	(1~3)
C340	主気管支	13
C341	上葉・肺尖部	142
C342	中葉	19
C343	下葉	107
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(4~6)



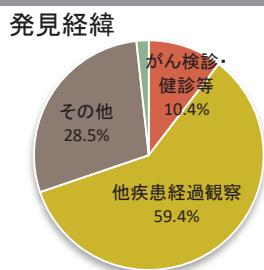
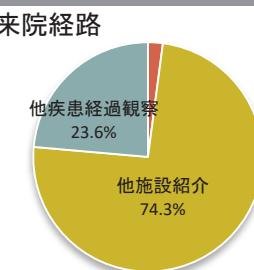
### 7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	268
小細胞癌	19

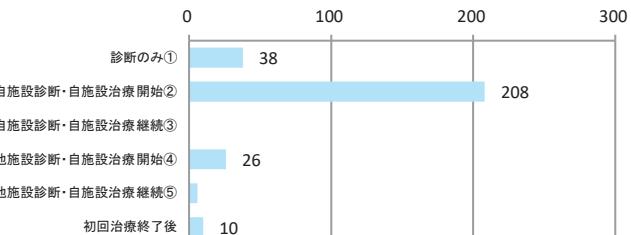
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



### 6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	240	83.3%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	246	85.4%

### 8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

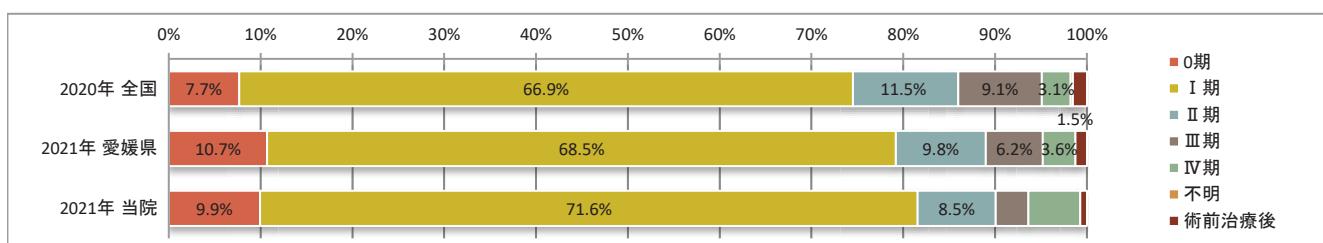
2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(4~6)	113	14	21	59	(7~9)	222
割合	--	50.9%	6.3%	9.5%	26.6%	--	



観察上、子宮体

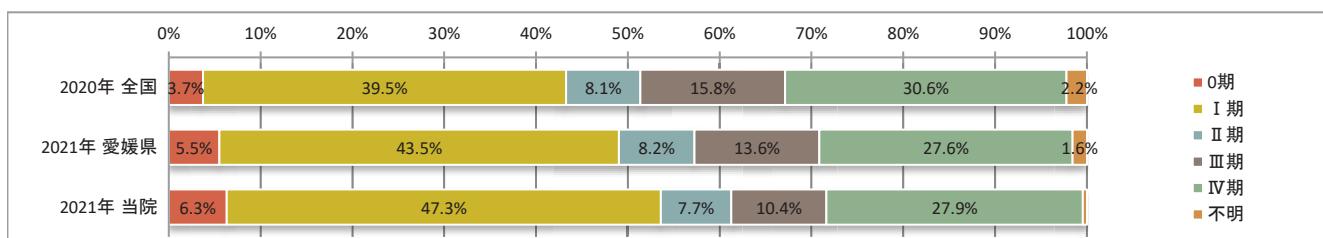
### 9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	合計
件数	14	101	12	(4~6)	(4~6)	0	(1~3)	141
割合	9.9%	71.6%	8.5%	--	--	--	--	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
件数	0	0	0	0	(1~3)	0		
割合	--	--	--	--	--	--		

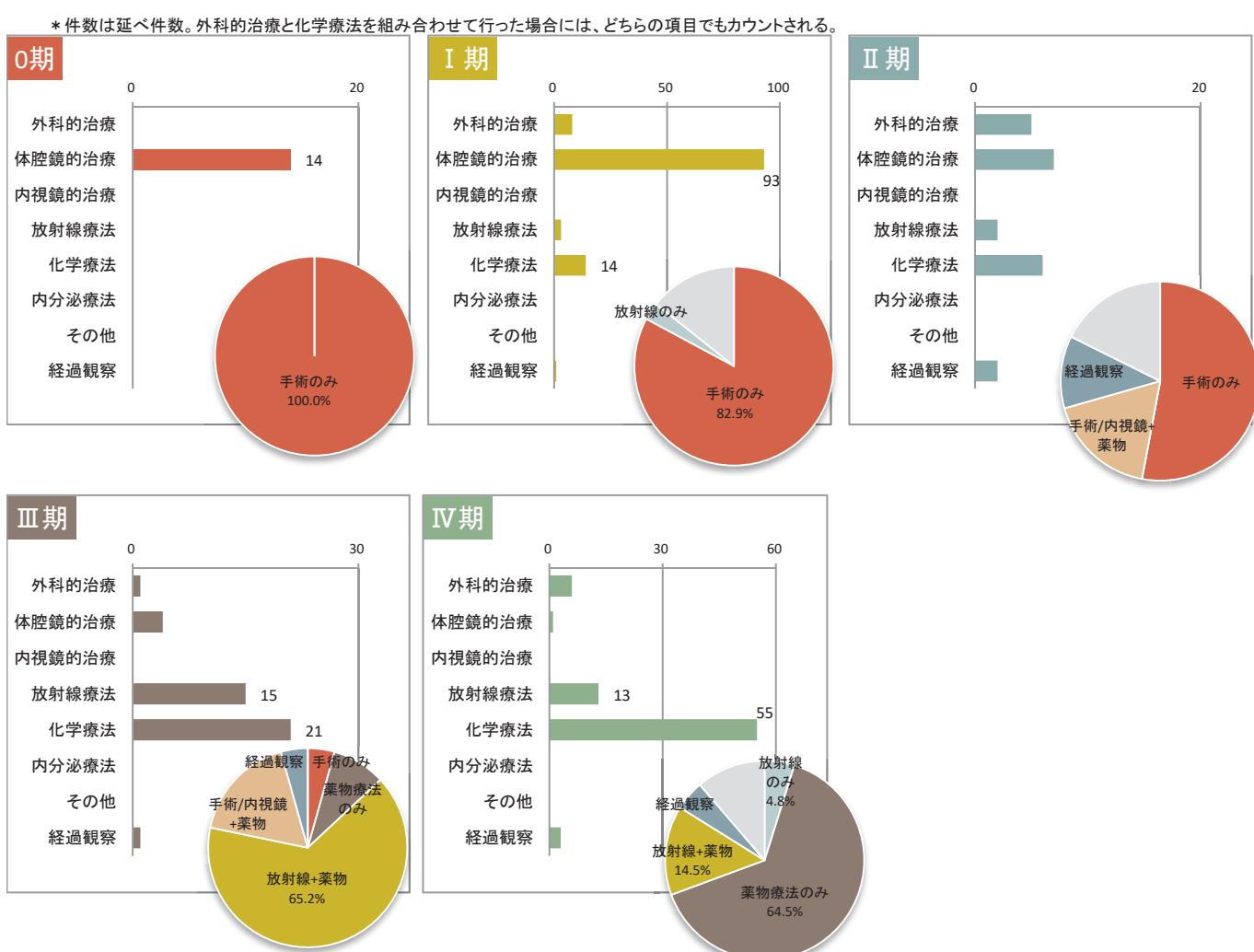


#### 10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	14	105	17	23	62	(1~3)	222
割合	6.3%	47.3%	7.7%	10.4%	27.9%	--	



#### 11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>



## 7-5. 部位別:乳房

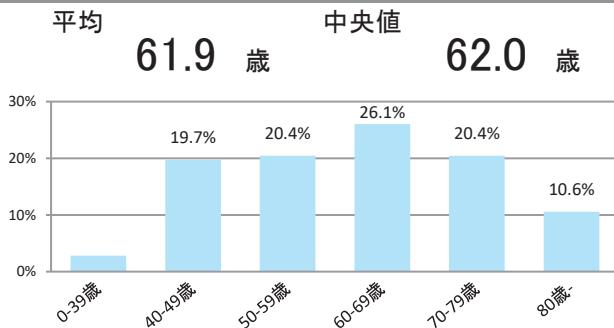
### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	142
男性	0
女性	142



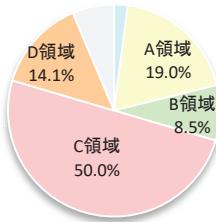
当院全登録数に占める乳がんの割合 6.3%

### 3. 年齢

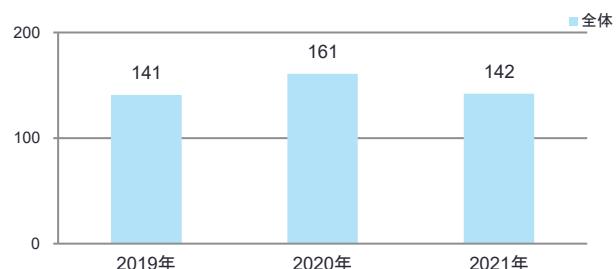


### 5. 詳細部位別登録数

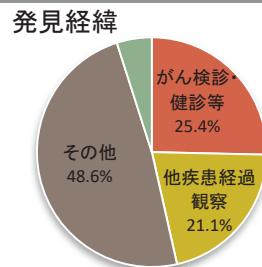
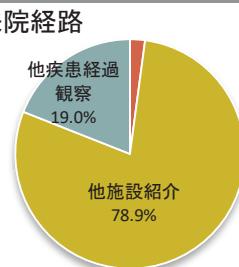
局在コード	部位名	登録数
C500	E'(乳頭部)領域	0
C501	E(乳輪部)領域	(1~3)
C502	A領域	27
C503	B領域	12
C504	C領域	71
C505	D領域	20
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	(7~9)



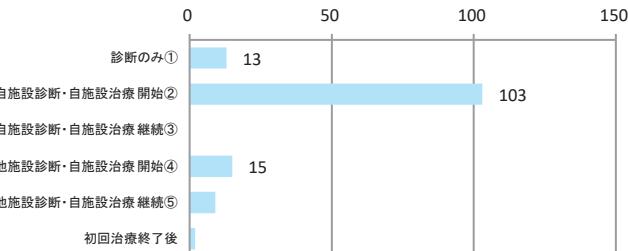
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



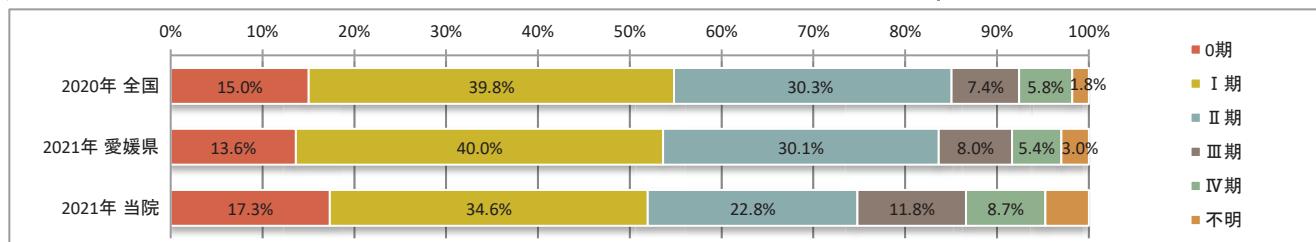
### 6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	127	89.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	116	81.7%

### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

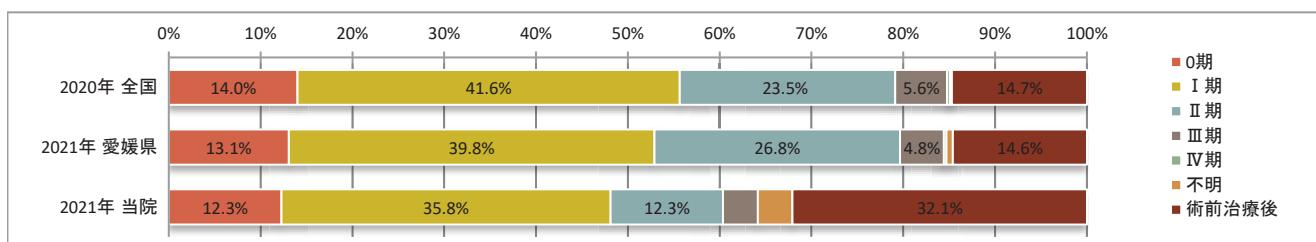
2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	22	44	29	15	11	(4~6)	127
割合	17.3%	34.6%	22.8%	11.8%	8.7%	--	



### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

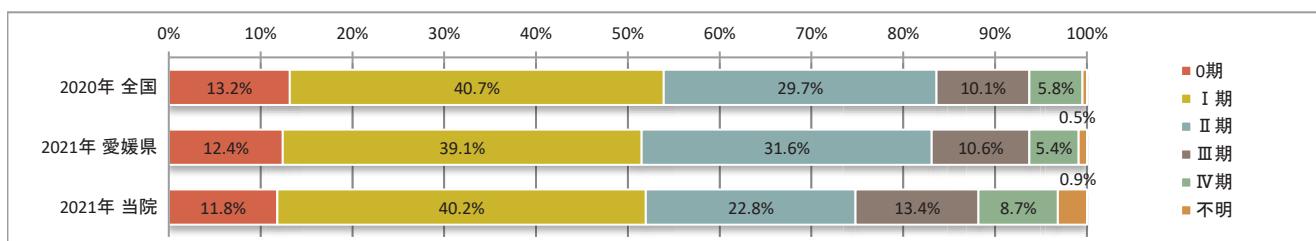
2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	13	38	11	(4~6)	0	0	34
割合	12.3%	35.8%	10.4%	--	--	--	32.1%

2021年	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	(1~3)	0	0	(4~6)	106
割合	--	--	--	--	--	--	



## 9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計	
	件数	15	51	29	17	11	(4~6)	127
割合	11.8%	40.2%	22.8%	13.4%	8.7%	--		



## 10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



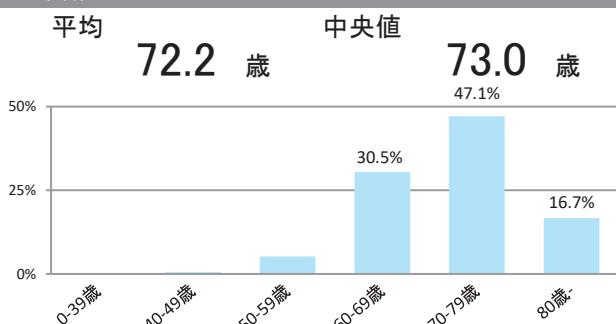
## 7-6. 部位別: 前立腺

### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	174

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 7.7%

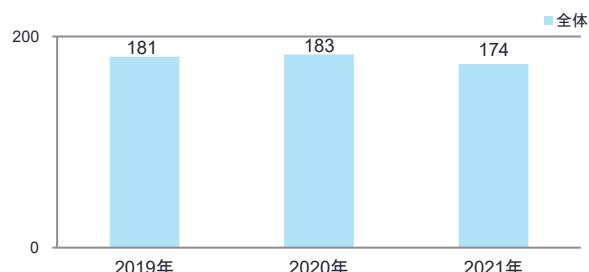
### 3. 年齢



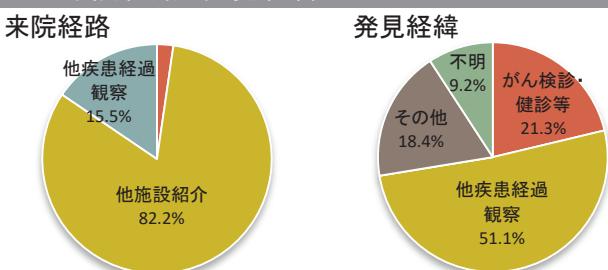
### 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	174

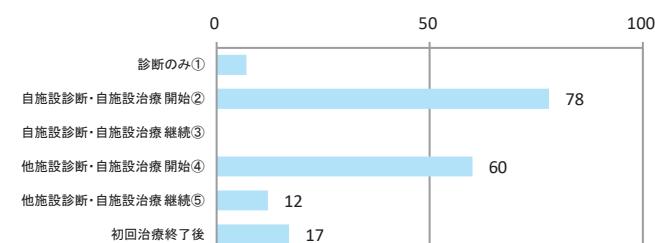
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



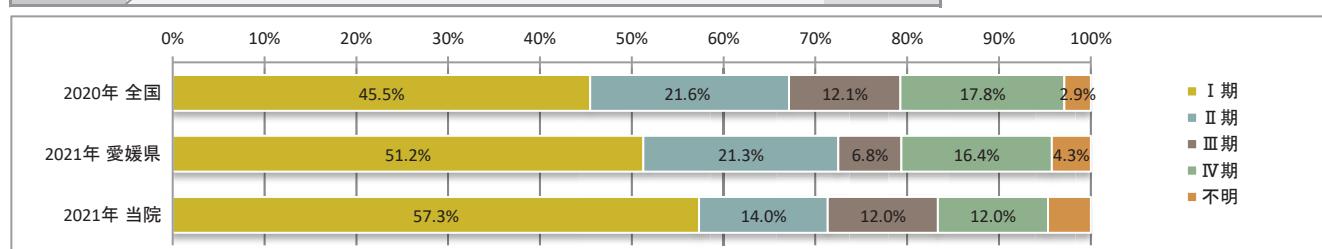
### 6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) (②+③+④+⑤)	150	86.2%
自施設でがんが診断された症例 (①+②+③)	85	48.9%

### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期					合計
	件数	II期	III期	IV期	不明	
割合	57.3%	14.0%	12.0%	12.0%	(7~9)	150

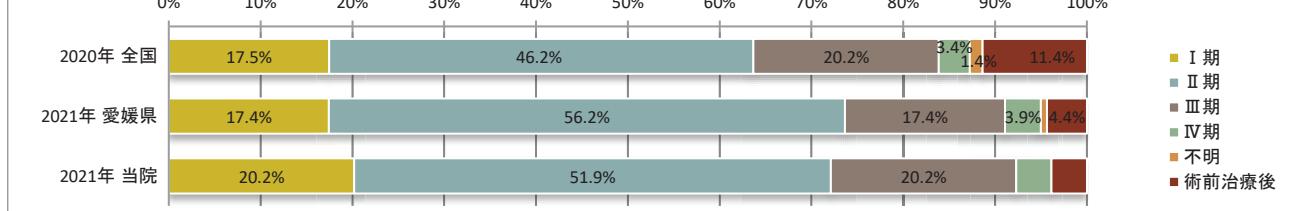


### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	I期					術前治療後
	件数	II期	III期	IV期	不明	
割合	20.2%	51.9%	20.2%	(4~6)	0	(4~6)
件数	21	54	21	(4~6)	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	--

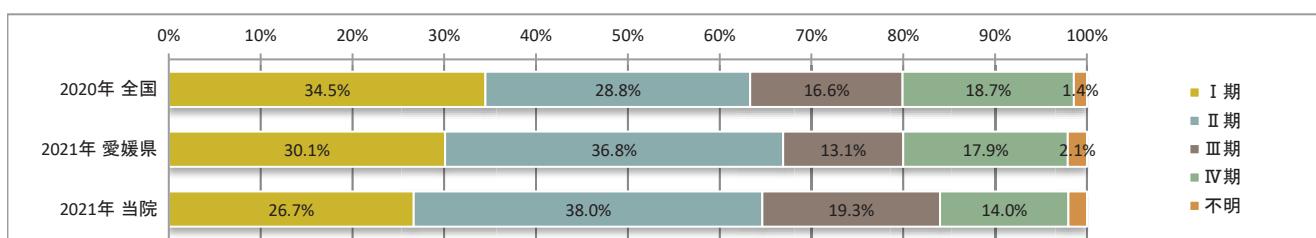
  

2021年	(他) I期					合計
	(他) II期	(他) III期	(他) IV期	(他) 不明		
件数	0	0	0	0	0	104
割合	--	--	--	--	--	--



## 9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	合計					
	I期	II期	III期	IV期	不明	件数
件数	40	57	29	21	(1~3)	150
割合	26.7%	38.0%	19.3%	14.0%	--	



## 10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



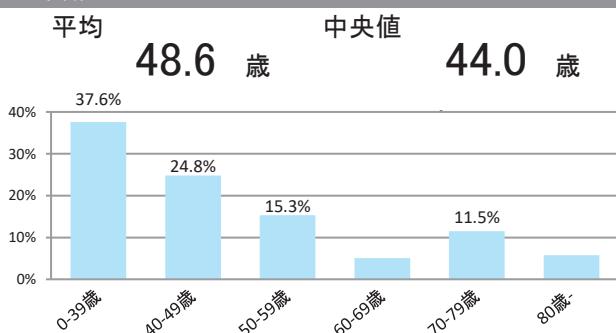
## 7-7. 部位別:子宮頸部

### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	157

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 7.0%

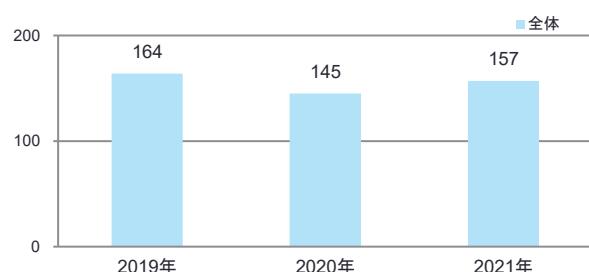
### 3. 年齢



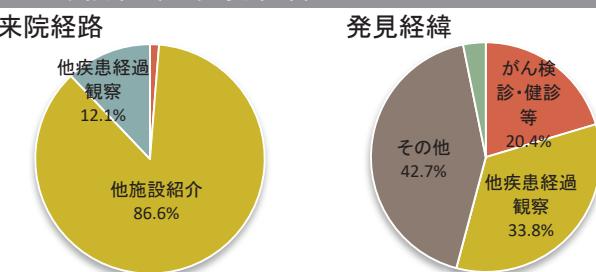
### 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	(1~3)
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	156

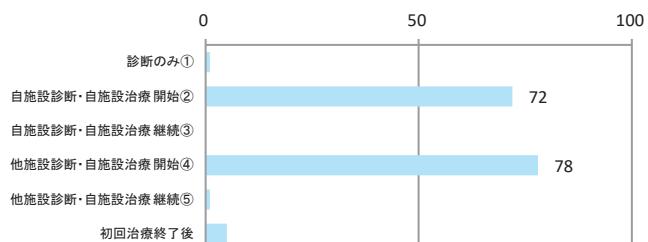
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



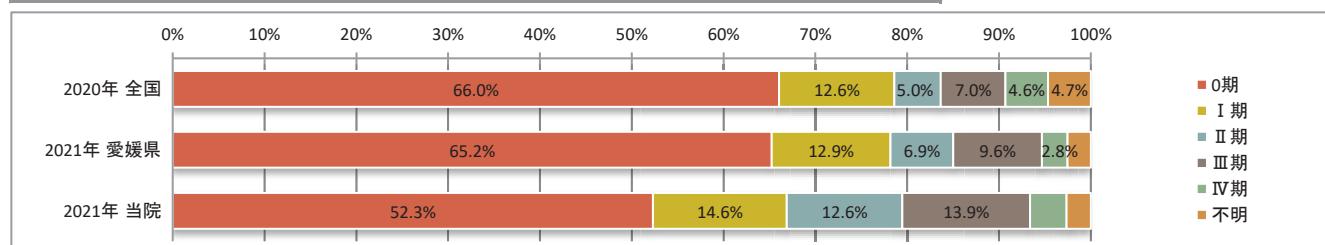
### 6. 症例区分



症例区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	151	96.2%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	73	46.5%

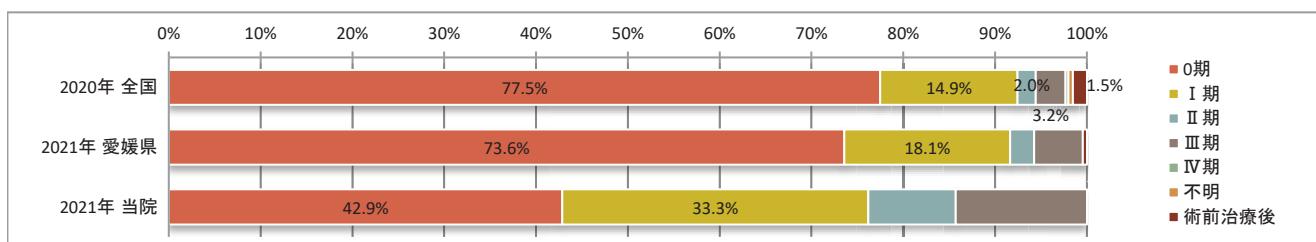
### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	79	22	19	21	(4~6)	(4~6)	151
割合	52.3%	14.6%	12.6%	13.9%	--	--	



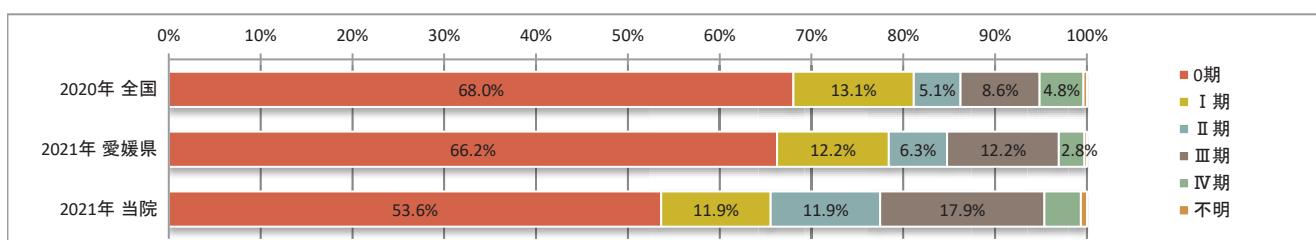
### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	合計
件数	18	14	(4~6)	(4~6)	0	0	0	42
割合	42.9%	33.3%	--	--	--	--	--	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
件数	0	0	0	(1~3)	0	0		
割合	--	--	--	--	--	--		



## 9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数	81	18	18	27	(4~6)	151
割合	53.6%	11.9%	11.9%	17.9%	--	--	



## 10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



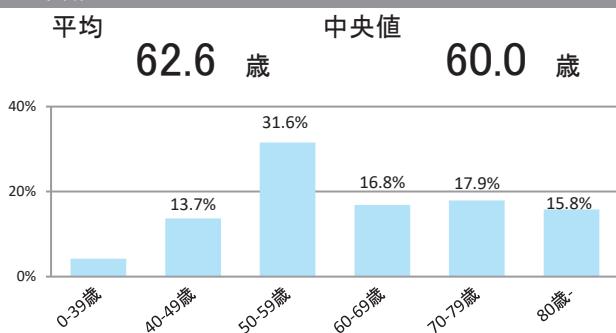
## 7-8. 部位別: 子宮体部

### 1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	95

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 4.2%

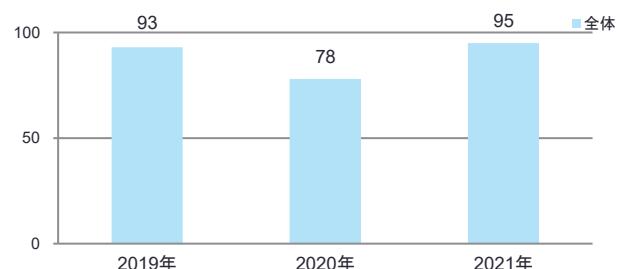
### 3. 年齢



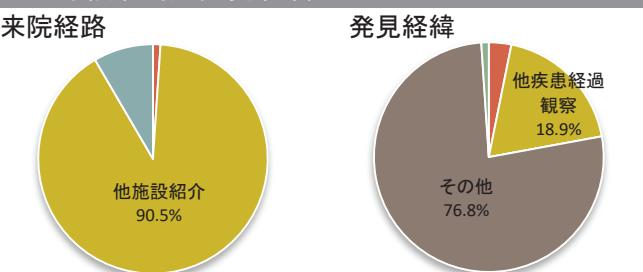
### 5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	88
C542	子宮筋層	(1~3)
C543	子宮底部	0
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	(4~6)

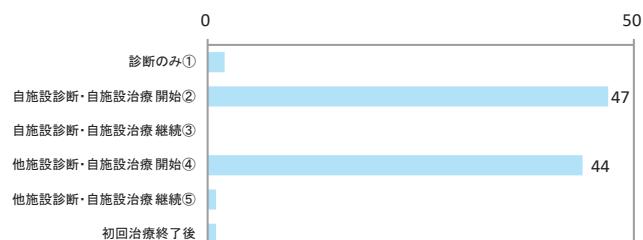
### 2. 登録数の年次推移



### 4. 来院経路と発見経緯



### 6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	92	96.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	49	51.6%

### 7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	登録数					合計
	I期	II期	III期	IV期	不明	
件数	62	(4~6)	(7~9)	11	(4~6)	89
割合	69.7%	--	--	12.4%	--	

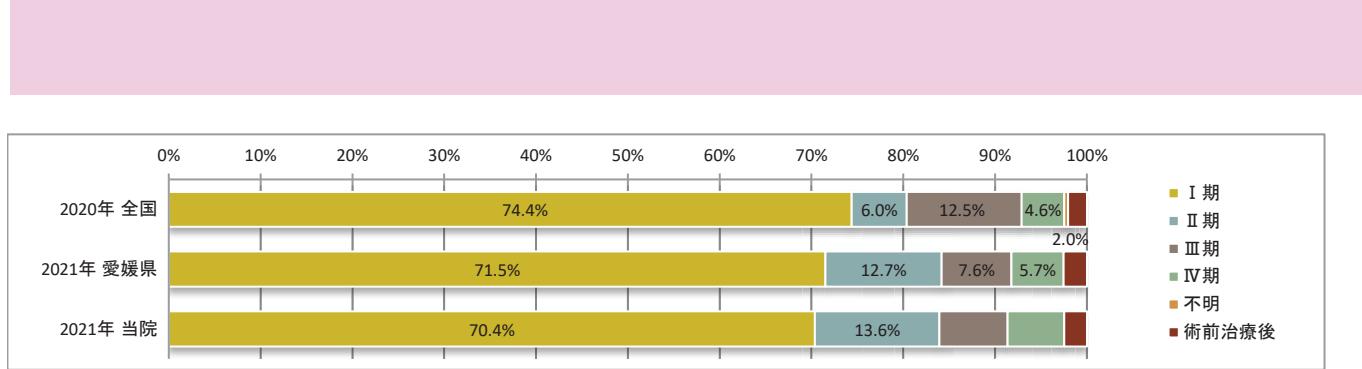


### 8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	登録数						合計
	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	
件数	57	11	(4~6)	(4~6)	0	(1~3)	
割合	70.4%	13.6%	--	--	--	--	

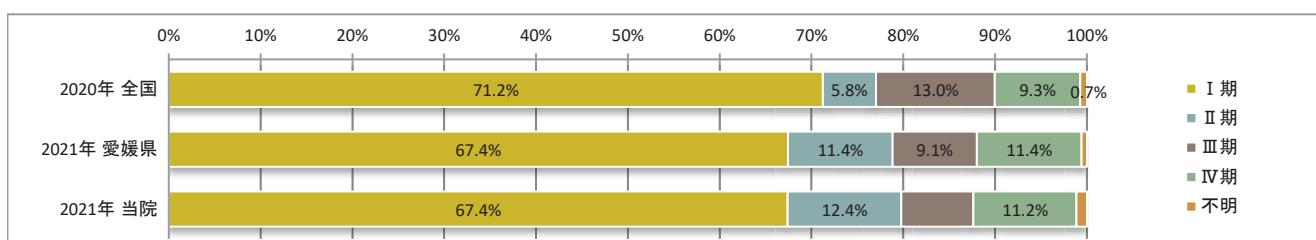
  

2021年	(他)ステージ					合計
	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	0	0	0	0	81
割合	--	--	--	--	--	



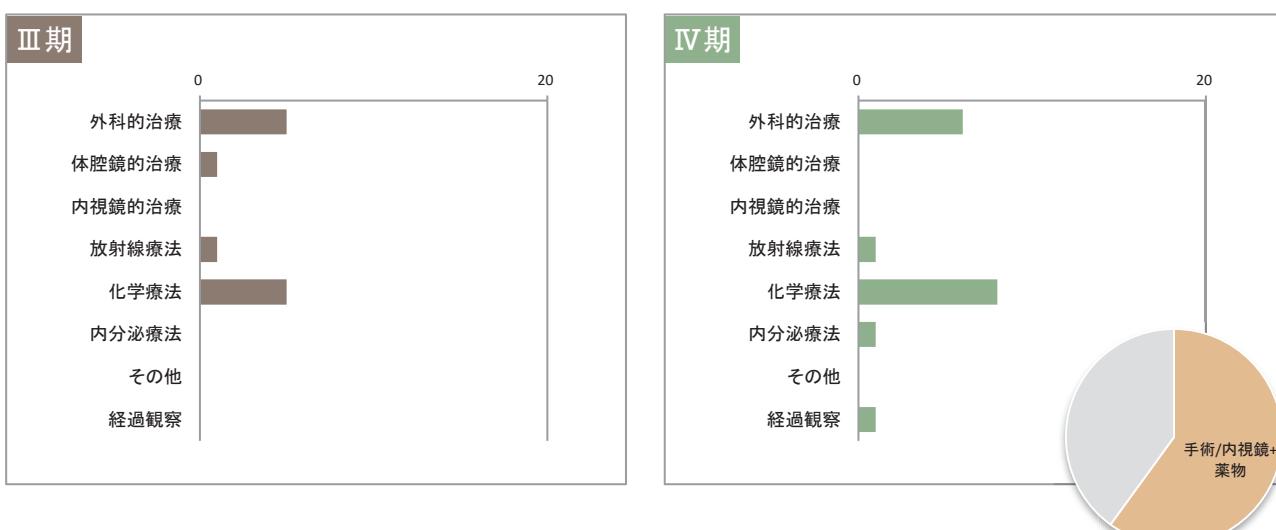
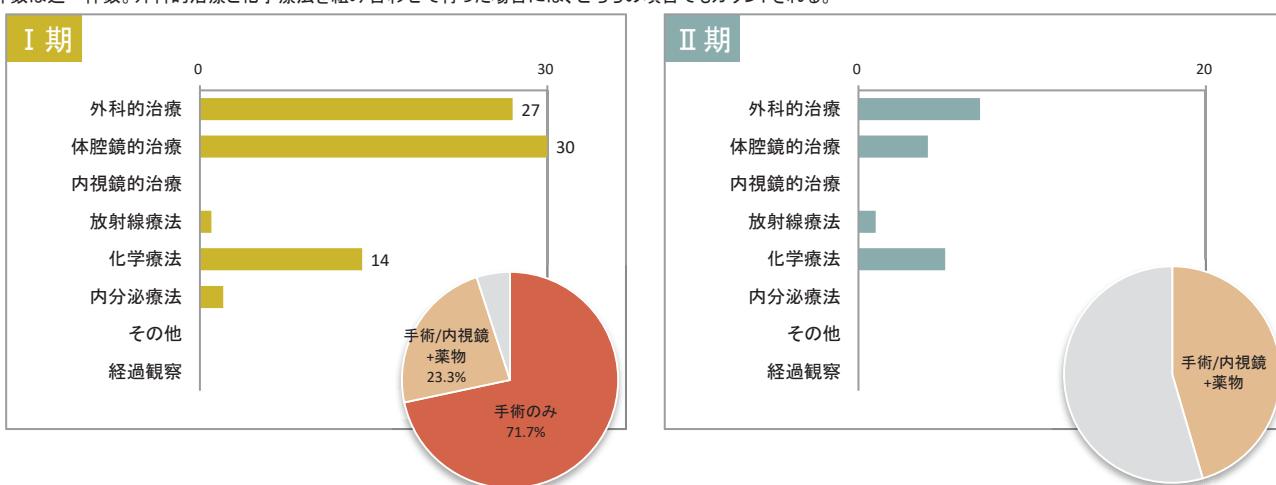
## 9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2021年	合計					
	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	60	11	(7~9)	10	(1~3)	89
割合	67.4%	12.4%	--	11.2%	--	



## 10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

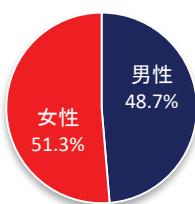
\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 7-9. 部位別: 血液腫瘍

### 1. 登録数と男女割合

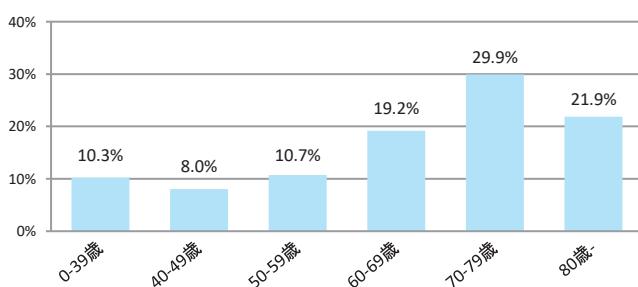
登録数	
全体	224
男性	109
女性	115



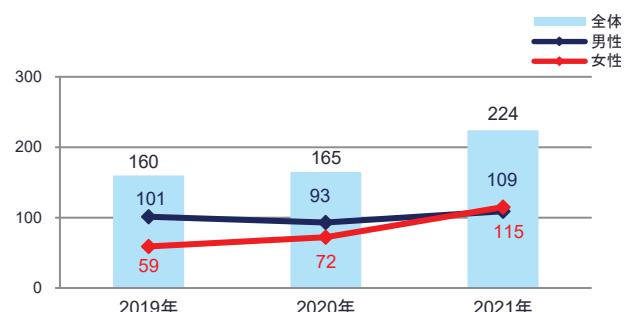
当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 9.9%

### 3. 年齢

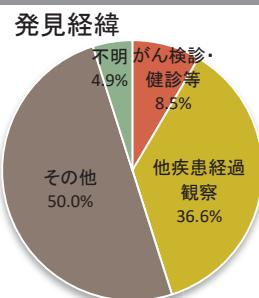
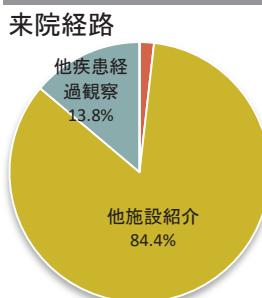
平均 64.3 歳 中央値 70.0 歳



### 2. 登録数の年次推移

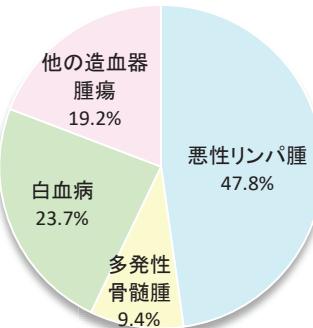


### 4. 来院経路と発見経緯



### 5. 分類別登録数

	2019年	2020年	2021年
悪性リンパ腫	94	89	107
多発性骨髄腫	15	19	21
白血病	26	28	53
他の造血器腫瘍	25	29	43

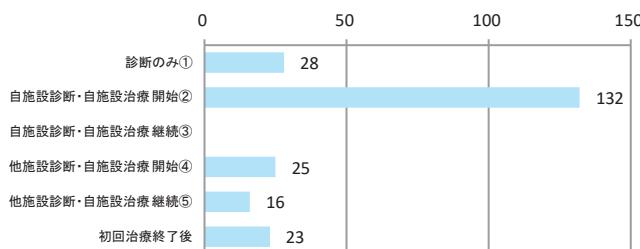


2021年分類別登録の割合

### 6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2019年	2020年	2021年
骨髓系腫瘍	骨髓増殖性疾患、肥満細胞症	11	19	30
	骨髓異形成・骨髓増殖性腫瘍・骨髓異形成症候群	14	17	30
	急性骨髓性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	14	12	22
	分化系統不明瞭な急性白血病	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	その他骨髓系腫瘍	(1~3)	(1~3)	0
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	(7~9)	(4~6)	(7~9)
	成熟B細胞腫瘍	76	73	80
	形質細胞腫瘍	12	18	20
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	17	11	19
	ホジキンリンパ腫	(4~6)	0	(7~9)
その他リンパ系腫瘍		(1~3)	(4~6)	(4~6)
組織球及び樹状細胞腫瘍		0	(4~6)	(1~3)
その他(上記で分類できないもの)		0	0	0

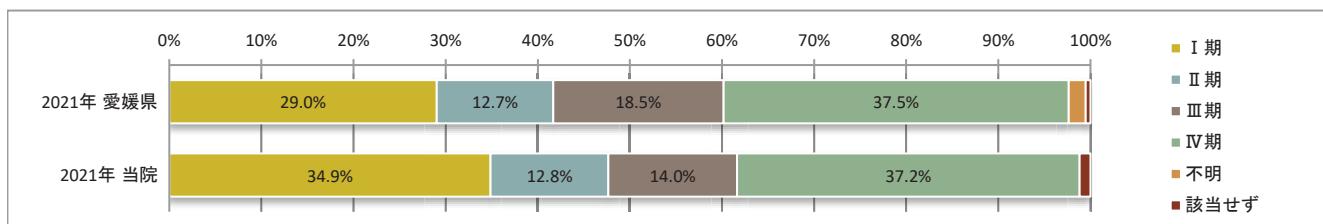
## 7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	173	77.2%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	160	71.4%

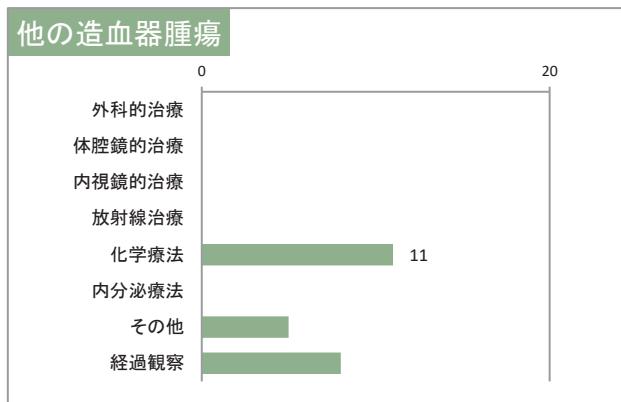
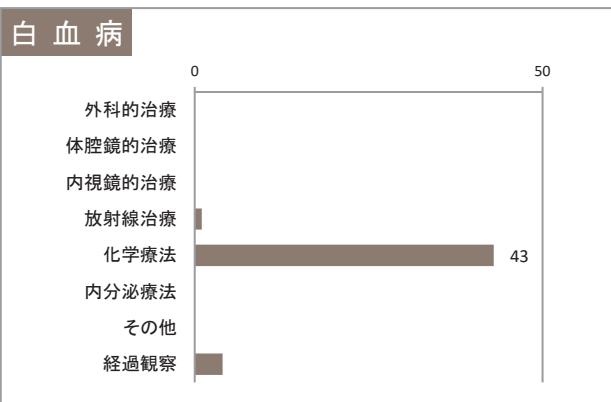
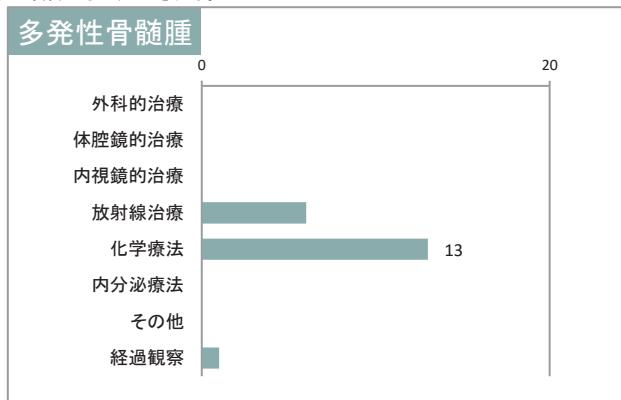
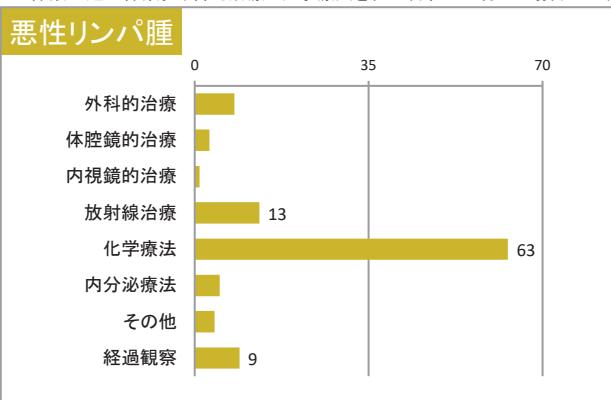
## 8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

2021年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計	
	件数	30	11	12	32	0	(1～3)	86
割合	34.9%	12.8%	14.0%	37.2%	--	--		



## 9. 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

\* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



## 説明ポイントの解説

### 説明ポイント①

**登録件数は前年より増加している。**

2021年診断症例の全登録件数は2,346件、症例区分80を除いた登録件数は2,255件、いずれも前年より増加している。

部位別では、血液腫瘍(165件→224件)、肺(245件→288件)、脳・中枢神経系(114件→153件)が特に増加している。

### 説明ポイント②

**当院は肺・子宮の登録件数が多い。**

部位別登録件数は、例年同様「肺」の占める割合が12.8%と最も高く、次いで「子宮(子宮頸部・子宮体部)」が11.2%である。

部位別登録数の上位5部位では、2016年～2020年まで上位を占める部位に変化がなかったが、2021年は、胃の登録件数が減少しランク外となり、脳・中枢神経系(良性も含む)の登録件数が4位となった。

### 説明ポイント③

**「他施設診断・自施設治療開始」の割合が高い。**

愛媛県全体・全国値と比較すると「他施設診断・自施設治療開始」の割合が高い(当院:30.8%、愛媛県:18.4%、全国:18.2%)。他施設で診断後、当院へ治療目的で紹介され治療開始となる症例が多く、治療施設としての役割を担っている。

### 説明ポイント④

**当院で診断後、治療については他施設へ紹介する症例が増えている。**

愛媛県全体・全国値に比べると、当院における「診断のみ」の割合は低いが、件数は前年より増えている(94件→137件)。

「診断のみ」の症例が増えているのは、新型コロナウィルス感染症による影響で診療および手術制限等があり、治療方針によっては患者居住地域等の病院で加療となつた可能性が推測される。

当院は自施設で初回治療を開始もしくは継続治療を行った症例(自施設責任症例)の割合が愛媛県全体と比べても高く、初回治療を行う過程で大きな役割を担っているといえる。

### 説明ポイント⑤

**担当医療圏と隣接する医療圏からの受診が多い。**

担当医療圏だけでなく、隣接する「新居浜・西条圏域」「今治圏域」からの受診も多い。東予地方は、当院所在地の東温市に近く利便性がよいことなどから受診数が多いと推測される。

### 説明ポイント⑥

**年齢階級別登録数は、男女とも「80歳以上」が増加。**

2020年と比べると「80歳以上」の登録数が男女とも増加(345件→425件)、全体の18.8%となった。

男女とも「70-79 歳」が最も多く 34.1%、次いで「60-69 歳」が 21.4% となっている。全体の 74.3% を 60 歳以上が占めている。

#### 説明ポイント⑦

**愛媛県全体・全国値との比較では、若年層の割合が高い。**

当院の年齢階級別登録数では「0-39 歳」が前年と比べると男女とも減少しているが、愛媛県全体・全国値との比較では例年と変わらず高い割合を示している。県内唯一の大学病院および特定機能病院であり、小児がんや AYA 世代の患者さんを受け入れていることが推測される。

#### 説明ポイント⑧

**「他施設紹介」の割合が高い。**

来院経路について「他施設紹介」の割合が愛媛県全体（67.1%）・全国値（69.4%）と比べると、当院は 81.2% と高い。

自主受診は 1.9% と極めて少なく、地域のかかりつけ医や他施設からの紹介が多いことからも特定機能病院としての特徴が現れている。

#### 説明ポイント⑨

**「がん検診・健康診断・人間ドック」での発見の割合が高くなった。**

2020 年と比較して「がん検診・健康診断・人間ドック」での発見の割合が高くなっている（8.6%→11.0%）。

愛媛県全体で見ても同様である（9.9%→

11.9%）。

部位別で見ると、乳房・前立腺・子宮頸部においての割合が 20% を超えている。

#### 説明ポイント⑩

**肝臓は「他疾患経過観察」、子宮体部は「その他」での発見の割合が高い。**

肝臓は、他の部位と比べて「他疾患経過観察」の割合が高く、慢性疾患の経過観察中に発見されることが多い。

子宮体部は、他の部位に比べて「その他」の割合が 76.8% と高い。年齢別で見ても「50-59 歳」が 31.6%（7-8. 部位別：子宮体部参照）を占め、閉経後の不正出血など自覚症状を契機に発見されることが多いと推測される。